大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　三月十七日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二五　營業局專用(3)三二〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

主力艦備砲口徑の協定にも帝國不參加
新ロンドン條約形骸と化す
口徑十六吋を越ゆか

【東京國通】一九三六年に締結された新ロンドン條約に對してはわが國はすでに不參加を

通告 したが、イギリス政府はせめて建艦計畫相互通報とゝもに該條約の骨子をなしてゐる主力艦備砲口徑を十四吋に制限する條項の協定に帝國を參加せしめんとして勸奬し來つてゐる、しかして右の參加通告期限は四月一日までゝあるので政府においてもこれが回答につき愼重考慮を遂げつゝあつたがいよいよ近くイギリス政府に對し回答を發することに決定した、帝國政府としてはさきに新ロンドン條約に不參加を表明したと同樣の理由で量的制限の伴はぬ單獨な質的制限は軍縮精神を沒却するものであり從つて主力艦備砲のみを制限せんとする條項に關與することは意味をなさぬとして不參加を表示するものとみられてゐる、斯てイタリーは右條項に關して既にイギリス政府に對して他國の參加を條件に參加する旨を通告してゐるから若し我が國が不參加なれば參加を取消すべくワシントン條約の署名國の內一國でもこれに

參加 しなければ主力艦は三萬五千噸備砲は十四吋より十六吋まで增大するとの規定に從ひ英米佛は主力艦建造に着手すべくまた他國の建艦計畫如何によつてはエスカレーター條項を發動し十六吋を超える脅威的口徑の大砲を裝備せる大主力艦を建造することゝなり、新ロンドン條約の內容はただ建艦計畫相互通報のみを約定するにとゞまり、軍縮條約としては殆んど形骸を殘すのみとなる譯である

入超是正眼目に
米國との關税協定近く開始

【東京國通】互惠協定締結をもつて貿易政策としてゐるアメリカ政府にいよいよ近く日本と互惠協定をなすべき

氣運 が釀成されて來た模樣である、しかして右の互惠協定は結局關税協定となるのであるが、兩國の各輸出の大宗たる生絲並びに棉花が原料品たるため無税である現在においては關税協定の效果は餘り期待出來ないが、アメリカが互惠協定に乘り出して來るとすれば目下議會に上程されてゐるガソリンならびに自動車および同部分品の關税引下問題もその對象となるべく、鐵屑ならびに金物類の關税引下が問題視されるものとみられる、これに對しわが方としては昨年二億五千萬圓の大入超をみ、對米貿易上從來雜品の對米輸出がアメリカにおいて問題視されたが生絲綿布類ならびに絹物を除いたこれら諸雜品が對米貿易上頗る重要視されるべきものなので昨年五月の綿布關税引上問題に關聯しこれら雜品の關税引下乃至數量增加を促すべきものとみられる、外務當局としては今回アメリカの採らんとする方針に

贊意 を表してゐるがまづ巨額の入超是正に眼目を置き交渉に應ぜんとしてゐる如くである

國務院辭令（十六日附）

十六日附をもつて左の人事が發令された

綏中縣參事官　手島庸義

轉任國務院總務廳參事官（法制處）

松井少佐渡歐

【東京國通】陸軍省新聞班の松井少佐は思想軍事映畫宣傳などを研究する使命を帶びて十六日午前十時半東京驛發の下關行列車で渡歐の途についた、同少佐は十八日神戶出帆の鹿島丸に乘船、英獨佛伊そのほか歐洲諸國を五ヶ月間にわたり視察し九月末歸國の豫定である

末松大尉 志村中尉 判決確定失官

【東京國通】二・二六事件關係者として去る一月十八日特設東京軍法會議で叛亂者を利する罪により禁錮四年に處せられた現役步兵大尉末松太平および禁錮三年に處せられた現役步兵中尉志村陸城の兩名はいづれも裁判確定し同日失官となつた旨十六日官報で公示された

電燈電熱消費捐撤廢
滿場一致で可決
聯合會案として政府に要望

旣報、第十四回全滿地方委員會聯合會は十六日午前十時から奉天滿鐵俱樂部に於て開催されたが、劈頭新京案として提出した〃滿洲國地方税中電燈電熱消費捐撤廢方を滿洲國政府に要望の件〃につき提案者加藤金保氏堂々說明をなし滿場一致で可決全滿地方委員會聯合會の名をもつて滿洲國政府に要望することゝなつた

秩父御名代宮殿下
けふ兩陛下に御暇乞あらせらる

【東京國通】秩父御名代宮、同妃兩殿下晴れの御鹿島立はいよいよ明十八日にせまつた、十七日は午後お揃ひで御參內、天皇　皇后兩陛下に御對面、さらに大宮御所に皇太后陛下を御訪問御暇乞あらせらる御豫定に承る御名代宮殿下には十六日は各宮家に御暇乞に御歷訪の後、午後二時四十五分理化學研究所に成らせられ約一時間にわたつて研究施設を御見學、さらに午後四時東大校內で開かれたオックスフォード會の御送別お茶の會に臨ませられ、妃殿下には午後三時半頃澁谷松濤の母君の里方鍋島侯邸のお茶の會にならせられた

夜は兩殿下御揃ひにてデルタ獨大使の御招きによりドイツ大使館の晩餐會に臨せられるなど極めて御多端に過させられた

御手廻の品を除き數十個にのぼる大小數々の御荷物も十六日中に全部橫濱港に運ばれたが、御贈與品、御土産品はすべて陶器、漆器、織物等でオックスフォードのモリダリンカレッヂにはわが國古來の鎧を御寄贈遊ばされるとの御事である

臨時租税增徵案
政民合同 附帶決議要綱
施行期間を十二年度に限定

【東京國通】臨時租税增徵案に對する政民兩黨の共同附帶決議案十項目の要綱は大體左の如くである

一、臨時租税增徵案の施行期間「…分の內とある」を昭和十二年度に限ること

一、小額資本の法人に對しては法人超過所得税を免除すること

一、不動產相續に對する相續税については物納を考慮すること

一、有價證券移轉税については實物、生產兩取引の區別を撤廢すべきこと

一、第三種所得の決定にあつては配當の控除を廢し動產不動產を通じて負債の利子を控除すべきこと

一、法人營業收益税の免税點四百圓とあるを六百圓に引上げこれが均衡を保つためその課税を引下げ、もつて都鄙を通じ中小地主、商工業者の負擔を輕減すべきこと

一、臨時利得税はこれを廢止すべきこと

の埋合せとすること

を申入れた。これに對し政友會では修正條項および附帶決議の成立には直ちに協力するが第三項の法人所有公債に對する遡及課税については考慮の餘地があるので十七日黨の機關に諮つて決したい旨を答へたので結局十七日午後一時院內において第三次代表委員の打合せを行ふことゝし同九時二十分散會した

修正案決定は けふに延期

【東京國通】臨時租税增徵案に對する政民兩派の合同修正案は一應決定をみ、政友會はこれを是認したが、民政黨は黨內に異論あつて修正方針を公認するに至らないので十六日午後八時院內議長室において永井幹事長、增田委員長、高橋委員の三氏、政友會より安藤幹事長、金光委員出席の上再度の協議に入り、永井幹事長から黨內情勢を種々報告し

一、修正條項の文字の上に多少の修正を加へること

一、附帶決議を整理し多少の改廢を行ふこと

一、法人手持公債に對する課税は十二年度より賦課することになつてゐるが、これを改正して昭和十一年十二月三十一日に遡及して課税することゝしこれにより增收額二十餘萬圓をもつて既報四項の修正による歲入減

滿鐵辭令

【大連國通】滿鐵辭令

參事を命ず　平貞藏

產業部資料室調查班東亞經濟係主任を命ず

新京圖書館事務所　雇員　福眞太郎

職員を命す新京圖書館司書を命す

新京青年學校事務手　雇員　林治雄

書記を命す所屬如故各通三月十六日附

關東局辭令

新京三笠尋常小學校　訓導　萩田龍男

新京西廣場尋常小學校訓導に任す三月十二日附

宮脇新潟縣商工課長一行來京

新潟縣經濟宮脇商工課長一行五名は滿洲の商工關係視察の爲新京輸組の內地視察團一行と共に十七日午前九時二十分の「ひかり」で着京した

人事往來

着京

▲和田昌氏（日本鋼管會社）十六日來京ヤマトホテル ▲渡邊耐三氏（滿鐵）同 ▲秋吉勝廣氏（同）同 ▲小川茂一氏（商）同 ▲山中見道氏（僧侶）同 ▲立岩茂氏（會社員）同 ▲富永文一氏（官吏）同 ▲淺野清次氏（同）同 ▲堀義己氏（同）同 ▲長谷川章氏（同）同 ▲矢島嘉平氏（會社員）同 ▲庵原豐氏（興銀）同 ▲渡邊新氏（會社員）同 ▲石田啓次郎氏（鐵道省技師）同 ▲濃美洋氏（官吏）同向陽ホテル ▲三野友吉氏（會社員）同 ▲江刺烈一氏（採金重役）同 ▲田淵作藏氏（金物商）同富士屋 ▲大坪常吉氏（商）同 ▲西村精一氏（同）同 ▲谷口勝見氏（洋品商）同 ▲色尾清三郎氏（同）同 ▲中村善一氏（官吏）同 ▲大岩義雄氏（同）同 ▲藤井正一氏（滿鐵）同 ▲平松榮雄氏（會社員）同 ▲鈴木康尙氏（ハルビン税關吏）同 ▲內山健氏（時計商）同國際ホテル ▲十河照正氏（土木業）同 ▲大河內翁助氏（官吏）同 ▲伊藤陸治氏（滿鐵）同 ▲櫻井學氏（同）同 ▲小林太氏（會社員）同滿蒙旅館 ▲中脇豐氏（同）同 ▲宮內寅男氏（官吏）同 ▲瀧田重男氏（日滿商事）同

出發

▲通善直次郎氏　十六日發大連へ ▲木村正道氏　同 ▲五十子卷三氏　同 ▲武田晴雄氏　同 ▲酒井鎬正氏　同四平街へ ▲川島修氏　同 ▲二村勝氏　同 ▲柴藤川男氏　同奉天へ ▲內藤敏男氏　同 ▲松井常三郎氏　同吉林へ ▲川喜多長政氏　同ハルビンへ ▲熊谷久虎氏　同 ▲合田昌彦氏　同 ▲柏田忠一氏　同 ▲石本寅三氏　同 ▲鈴木伊八郎氏　同吉林へ ▲小鳥鐵一氏　同 ▲村谷彥治郎氏　同奉天へ ▲木崎克氏　同 ▲山田忠一氏　同 ▲和田志良氏　同 ▲吉川正夫氏　同 ▲藤木靄氏　同安東へ ▲宮淵義智氏　同 ▲野並健二氏　同ハルビンへ ▲石田又次氏　同 ▲石田龜太郎氏　同鞍山へ ▲伴平太郎氏　同湯崗子へ ▲廣渡繁男氏　同黑河へ ▲宮脇昏之助氏　同大連へ ▲樋詰一郎氏　同ハルビンへ ▲金澤忠彥氏　同 ▲森耕一氏　同 ▲山本愛作氏　同吉林へ ▲鶴井昇氏　同奉天へ ▲飯田順之助氏　同農安へ ▲石橋清氏　同窑門へ ▲西岡小八郎氏　同奉天へ ▲長久美氏　同錦州へ ▲姫木靜雄氏　同白城子へ ▲後藤三郎氏　同北票へ ▲森博司氏　同 ▲津留軍吉氏　同奉天へ ▲水木鵬氏　同 ▲東島明道氏　同北票へ ▲津島正敏氏　同 ▲中川智氏　同ハルビンへ ▲龍田忠夫氏　同 ▲芥川長治氏　同內地へ ▲武藤廣人氏　同奉天へ ▲春日井賛一氏　同吉林へ ▲中津川次郎氏　同大連へ ▲上野東城氏　同 ▲石井大三郎氏　同 ▲宮崎愿一氏　同 ▲川又甚一郎氏　同吉林へ

〃大艦競爭懸念に堪えず〃 新駐日大使談

【ロンドン十五日發國通】新たに東京駐劄大使に任命されたクレーギー氏は十七日ロンドンを出發、三週間の豫定で米國に赴きついで一旦歸英した後七、八月頃いよいよ海路赴任の途につくことゝなつた十五日午後外務省次官補室に大使を訪問すれば新大使は幼い時日本に滯在した當時の思ひ出話から日英問題、支那問題、海軍問題等に關し次の如く語つた

日本朝野に日英兩國間の舊誼を復活しやうとの動向が漸次擡頭してゐると承るが兩國が更に緊密に協力し諒解促進し努力しさへすれば舊誼の復活が出來ぬわけはない、日英兩國はそれぞれ東亞ならびに歐洲における安定的勢力である、この兩國が協力することは獨り世界平和に裨益するばかりでなく兩當事國の利益と確信する、支那に關しても日英兩國は協調諒解を實現すればお互に非常な利益を享受しやう、日本としても何等損失を被るわけはない、支那には兩國が協力する健全かつ實際的な基礎が存在すると確信して疑はない

次にクレーギー大使は主力艦の備砲口徑制限に關する交渉に言及し次の如く述べた

主力艦の備砲口徑を十四吋に制限するため交渉してゐるが未だ纒らない、しかし十六吋砲を搭載するには三萬五千噸では無理だといふのが專門家の一致した意見であらう、若し十四吋に制限出來ぬことゝなれば勢ひ主力艦の艦型を增大することゝなり再び大艦建造競爭を現出するのではないかと懸念に堪へない

最後に新大使は赴任後は日本朝野の期待に背かぬやう日英兩國間の親善促進に最善を盡すと決意を語り

日本の朝野によろしく御傳へを乞ふ、特に依賴したいと述べた

□ 統一完成をまさに南京が宣傳してゐる際に、反中央の動き四川に起る支那は廣い

□ 國・共妥協の條件といふものの、いかにも狐と狸の化かし合ひに似て異臭あり

□ 行政權移讓の事が詳しく說明されぬ、默々のうちに諒解すべしといふわけか

□ 滿洲での獨自の教育、高等教育の現地完成など、要望から建設へ進むことが肝要

□ 日本を視察した經濟人たちの土産は何か、今の景氣の特質は摑めたが

歌はぬ樂譜（九十一）

山中峯太郎 作
水門讓二 畫

第二の門出（四）

結婚。

それは、人生の第二の門出である。

俊子は、五月十五日、この第二の門を、新しい人生へ出發した。

式は、日比谷の大神宮で擧げられた。

宏の兩親も兄も、俊子の兩親も兄も、沼津からいつしよに上京して、式に列席した。

一同の悅びは、大きかつた殊に宏は

——見ろ、俊子を獲得したぞ！

神主が唱へる祝詞を、彼は耳にもいれず有頂天になつてゐた。

勝利！生の勝利！

宏は、胸いつぱいに凱歌を奏してゐた。

一同の悅びのうちに、誰よりも靜かに、つゝましく、俊子は『新婦』としての自分を見てゐた。

——宏を良人にし、永く堅實な家庭を自分の手で造らなければならぬ。

悅びよりも、責任を、ひしひしと感じてゐる自分だつた心もち靑ざめて見える俊子を、宏は傍らに眺めながら

——淸らかだ！

いかにも聖なるものを、今から自分の『新妻』にし得る悅びに、尙更、宏は胸を躍らせてゐた。

式がすみ、一同は披露の會場の東京會館へ、自動車の列をつゞけて行つた。

車の中で、宏は、俊子にさゝやいた。

『忘れられないね。ね、さうだらう！』

俊子は、微かに、うなづいた。

『……………』

夕方の五時、招待されてきた客達は、休憩室に、華やかな彩りを見せてゐた。中に、佐枝編輯局長は、長椅子へもたれたまゝ、接待のシガーをくゆらせてゐた。

——藤岡は、バックの大きな所から、貰ふさ想つてたが……。

東京の財閥あたりさ、結婚するであらう、さう想像してゐた、宏への期待が、手もなく裏ぎられて

——鄕里の名もない家の娘だといふことだが、どんなもんかナ。

才人の宏には、これが似合ないやうな、裏ぎられた感じて、佐枝編輯局長は、シガーの煙りの中からそれとなく、來客を見まはしてゐた。

そこに、ドアが開いて、ボーイの影が見えた。押し入るやうに現れた初老の紳士と、連れ添つてる豐滿な夫人を、ふと見ると、佐枝編輯局長は、シガーを灰皿へ投げた。

——ホウ、井上厚藏氏が來たか！

それは、およそ意外な、そして有力な來賓だつた。立上ると、佐枝編輯長は、すかさず前に行つて腰をかゞめた。

『よくこそ、お見えでございました。は、いつも失禮ばかりして居りまして』

『いや、佐枝君、その後は……』

如才なく厚藏は笑顏になると、あたりを見まはした。そこに、方々から挨拶に、會社關係の者が、前へ集まつて來た。

『さ、どうぞ、こちらへ、奧さまも！』

正面にあいてるソファの方へ、佐枝編輯局長は、先に立つて步きだした。

——井上氏が來るとは、おどろいた。藤岡が、この財界の大物の一人を、こゝへ招き寄せた事は、確に彼の成功だ

その井上厚藏の後に、英子夫人は、橫へ集まつて來た夫人や令孃達と、頻りに挨拶しかはして、おほやうに笑みくづれてゐた。

『ホ、ホ、、、何と申しましてもね、かういふお招きに出ます事は、悅びでございましてねエ！』

いかにも嬉しさうに、英子夫人のソプラノが、あたりを押さへてソファへもたれると裾をそろへながら

『佐枝さん、ちよつと！』

『は？』

『あなた、今夜の進行係ぢやないの？』

『いゝえ、どういたしまして……』

——何を言やがる！

佐枝氏は、だが、シラシラと笑つて見せた。

不良私立學校と共に宗教學校も整理

建國精神に悖るものあり　内容調査に着手

文教部では來る五月上旬公布豫定の滿洲國學制の精神に順應すべく全滿的に經營困難な不良私立中初等學校の整理斷行を企圖してゐるが、同部では更にこれを外國系宗教學校にも及ぼすこととなつた、現在國內に於る宗教學校、初等學校約二百、中等學校約三十校に上り、これら學校の教育精神は往々にして建國精神に悖るものあるためこの計畫となつたもので、本年度を準備期間として學校內容の調査を進めいよ〳〵明年度より整理實施の筈である

馬車による遊覽經路　新たに設ける

けふ接客座談會の收穫

新京驛主催接客座談會は十七日午前十時から記念公會堂において開催された

出席者は主催者側の稻川驛長、小谷事務主任、酒井助役を始め各主任、永井バス會社專務、櫻井京タク專務、田口協會主事、細川觀光木村ビユーロー正副主任、五味旅館組合長以下各旅館經營者など三十餘名

稻川驛長の開會の辭についで小谷主任の挨拶あり、特に驛における旅客關係任務の說明あり團體の旅館割當は公明正大に取扱ふと述べ、酒井助役から新京における觀光經路の說明、櫻井京タク專務からタクシーによる觀光經營の說明を述べ、次いで細川主事から來る二十八日遊覽バス試乘會を催し、これによつて大體の觀光經路を決定し、なほ本年から馬車による遊覽經路、觀光場所も決定したいと申出であり、田中ビユーロー主任は旅客が旅館宿泊料金について安心するやう目の付きやすい場所に掲示し、なほ旅行シーズンに旅館輻輳する時は旅館相互に空いてゐる旅館は組合を通じて連絡して欲しいと希望を述べ、旅館の女サービス向上のためサービス教育を施しサービスの徹底を期すことを協議引續き土產物の選定、ジンギスカンの宣傳普及を圖ることにし一休憩し午後一時から晝食をとり、午後二時から引き續き續行した

日滿人融和に大に役立つた

日本見本市から輸組一行歸る

去る二月二十六日新京を出發內地見本市視察に赴いた輸入組合貿易組合の內地視察團一行二十四名（內滿洲國人十七名）は十七日午前九時四十分着「ひかり」で內地の土產話をトランクに一杯つめ込んで賑々しく歸京したが、久末團長は一行を代表し左の如き旅行談を試みた

一行 は二月二十六日「ひかり」で新京出發二十八日朝廣島に到着商議會に臨み晩は縣、市商工關係者の歡迎會に招待せられ翌三月一日の晩廣島出發、二日朝大阪到着市內各所工場見學、晩は大阪見本市協會の歡迎會及座談會に列席、三日各見本市五ケ所、商品市五ケ所を雨天を衝いて下檢分し結果に就いて商談、四日晩は名古屋に到着、五日は見本市を見學し商談を進め、六日市中工場見學を終へ午後五時出發熱海に到着一泊靜養の後、八日朝東京着、見本市見學商談を進め東京會館で關係方面及見本市協會の歡迎會に臨み、九日各工場見學、十日は邦人は自由行動、滿人は市內バスで市內名所舊跡を **見物** 十一日朝東京出發夕刻新潟に到着、十二日午前中は市內及工場見學、午後一時より商談會、五時縣、市、商議の合同歡迎會に列席、十三日の午前中は自由行動午後二時の嘉義丸で新潟港出帆歸途に就き、十五日午前八時半淸津到着、一行中大分疲勞の模樣もみえたので朱乙溫泉に一泊靜養して旅の疲勞を休め、十六日正午出發今朝九時二十分の列車で歸つて來ました、一行中の滿洲國人十七名の內日本に行つた事のある者は僅か三名だけで十四名は全然始めて日本をみたわけです滿洲國人の印象を取りまとめて申し上げますと各工場を見學して其の發頓されたのに驚いてゐました樣で、豐富な商品をみて商談日時の尠ないのを殘念がつてもう少し日數が欲しいと云つてゐました今度は大量仕入は殆んどなかつた樣ですが數に於ては可成り多くの商品を仕入れて來た樣です、各地の熱烈なる歡迎振りには皆何れも滿足の體で今後も出來得るならば每年やつて貰ひ度いと云つてゐました、日本語が出來ないものは非常に不便がり將來は店員に夜學ででも日本語を教へたいと希望を洩してゐました **日本** の工場はあれだけ充實してゐるのだから何も滿洲に新らしく工場を設置する必要なく滿洲國は唯原料を日本に提供し日本の工場を利用して日滿の經濟ブロツクの實現を計るべきだとの意見を吐く滿洲國人もありましたが非常に注目すべき意見だと思ひます兎に角今度の視察に依つて滿人が日本をより良く理解し日本の工業に對し信賴を深めた事は收穫です從來も度々滿洲國人の內地視察團はありましたが此の度の如く日滿人が一緒に仲よく旅行し商談を進めたのは始めてで日滿人融和にも大いに役立つた事と思ひます、近い中に座談會でも開いて皆んなの視察印象を聞いてみたいと思つてゐます（寫眞は新京驛着の一行）

山東苦力の大群に滿鐵は北叟笑む

こゝ新京驛構內の特別旅館

春を呼ぶ（六）

山東の山々にはまだ白いものが殘つてゐるが海から吹いてくる風が軟らかく頰に觸れるやうになるともふじつとしてはをられない隣りの張さんも劉さんも爺さん婆さん嬶ァも子供も一家總動員だ、煎餅蒲團にホーロー製の食器をくるんだ手荷物を肩に停車場へ！波止場へ！かうした山東苦力が彼等の黃金鄕である滿洲への一ケ年の入滿數はもとは七八十萬から百萬と云はれてゐたが今は統制されてざつと四十萬人くらひ、船で大連營口に上陸したものは直ちに列車で北へ北へそうして一度は必ず新京に降りるその數が每日一千を下らない

×　×　×

旅をするのに宿屋のいらない彼等には新京驛の三等待合室は飛び切り上等のホテルであり又自分の別莊でもあるのだ先づコンクリートの地べたの上で一家團欒が始まる、黃色に汚れたメリケン袋の中から饅頭がとり出される、爺さんも婆さんも子供もムシヤ〳〵頰張つてはぺちやくちやしやべる、お鍋をひつくりかへす金切り聲で嬶が叱りつける、わつと泣き出すいやはやまつたく氣が遠くなりそうだ、それにがしてあたりかまはずぺつ〳〵と吐く唾とニンニクの臭氣で胸がむつとする、やがて發車の時刻になれば京白線京濱線、京圖線と各の目的地に向つてさつさと引揚げて終ふ、あとはしばらく嵐のあとの靜けさだがそれもほんの一とき列車が到着すると又この喧騷が繰りかへされる

×　×　×

目的地に着いた彼等はその日から直ちに黃金蓄積工作が開始される、或るものは農場の開墾に、或者は都市建設工事に或は鐵道建設等々々々々と雨の降る日はアンペラ小屋で携へて來た胡弓のメロデーに思を故鄕に馳せ天氣が上れば又孜々營々と勞働が續くそうして山々の頂きが白くなる頃には北滿の曠野に大廈高樓が櫛比し一望千里の沃野には黃金の波がゆれるしかし彼等にはそれは何の興味でもなく誇でもない每日〳〵ふくらんでゆく財布だけが唯一の樂しみでもあり誇りでもあるのだ

×　×　×

頰を切るやうな北風が吹き初め滿洲の曠野白一色に覆れると一寸の息吹きに故山へ歸つてゆく、此時に滿洲から持ち出す黃金が大ざつぱに見積つて何と四千萬圓といはれるしかしそうばつかりは考へられぬ、この苦力の力によつて滿洲が開發されるのみか滿鐵の一ケ年の黑字五千萬圓のうち旅客收入の大部分が占められてゐるのを思へば苦力さま〳〵である、とまれ新京の驛に苦力の喧騷を聞き或る一種特殊な臭氣がたゞよへば春はまづそこまで來てゐるのだ、ちやうど北滿の海にゴメが鳴き鰊群が來くれば春が訪れると同じやうに（寫眞は新京驛で）

新京中學から二名　幼年學校へパス

飯村、松本の兩君

國防の充實が叫ばれてゐる今日、幹部將校の養成は最も急務とされてゐるところであるが、新京中學からは今回二年生飯村勝男、松本義[illegible]の兩君が幼年學校に入學を許可される旨通知があつた、新天地の生命線から將校の卵を送り出したことは何と言つても嬉しいことであるとして學校當局は喜んでゐる、尙飯村君は東京、松本君は新設廣島に入學する筈である

滿鐵運動會支部の本年度スケジユール

各部ともけふ本決り

冬期競技も終り競技界の華陸上競技のシーズンに向ひ新京體育聯盟、滿鐵運動會新京支部では本年度スケジユールの編成中であつたが、本日左の如く發表された

▲陸上競技部

月　日

四、四　第一回斷郊競走（西公園）

四、一一　第二回斷郊競走（西公園）

四、一八　第三回斷郊競走（西公園）

四、二五　第四回斷郊競走（西公園）

陸上競技場開き練習會（西公園）

六、七　滿鐵陸上運動會（西公園）

六、二一　新京、吉林驛傳競走（新京－吉林）

七月中旬　撫順及奉天對抗競技會（未定）

八、一　商店訪問マラソン大會（新京市）

九、一二　市民選手權大會（西公園）

九、一九　戰跡訪問リレー（新京市）

遠征豫定の分

全滿マラソン大會

滿內外對抗試合

其の他

▲野球部（硬）

五月下旬より　新京リーグ戰（西公園）

六月上旬　北滿第二豫選會（同）

六月下旬　州外第三次法勝戰（同）

九月中旬　新京日滿對抗定期戰（同）

▲野球部（軟）

六月中旬　新京滿鐵春季各箇所對抗試合（未定）

七月中旬　全新京各官廳會社對抗試合（未定）

七月下旬　全滿都市對抗新京豫選（未定）

九月中旬　新京滿鐵秋季各箇所對抗試合（未定）

▲庭球部（軟）

四月上旬　コート開き（西公園）

五月中旬　全新京春季トーナメント（同）

六月中旬　新京特別市長盃爭奪戰（同）

七月十一日より　新京庭球リーグ戰（未定）

八月上旬　全新京夏季庭球大會（西公園庭球場）

八月中旬　全新京女子庭球大會（同）

九月上旬　第三回全新京庭球選手權大會（同）

九月下旬　秋季庭球大會（同）

九月下旬　全滿七大都市庭球大會（未定）

來征豫定の分

奉天對全新京

撫順對全新京

吉林對全新京

遠征豫定の分

州外選手權大會

全滿選手權大會

州內外對抗試合

▲庭球部（硬）

五月三日　コート開き（山吹町滿鐵コート）

八月下旬　全新京選手大會（同）

羽牟眼科　祝町青陽ビル二階　電(3)四三五五

▲柔道部

月　日

一、　寒稽古（新京滿鐵道場）

四、三〇　招魂祭奉納武道大會（忠靈塔）

五、三　訪日宣詔記念武道大會（未定）

五、一五　新京神社奉納武道大會（新京神社）

九、一八　事變記念武道大會（未定）

一〇月中旬　滿洲國武道大會（未定）

一〇月下旬　社員會新京武道大會（未定）

一二、一三　義士討入記念新京武道大會（新京滿鐵道場）

二月下旬　全滿段外者柔道對抗試合（新京滿鐵道場）

遠征豫定の分

春季武道大會

全滿段外者團體試合

滿鐵各支部對抗試合

全滿段別選手權大會

社員會武道大會

來征豫定の分

學生聯合軍

早稻田大學

武道專門學校

高等師範學校等

▲劍道部

一、　寒稽古（新京滿鐵道場）

四、三〇　招魂祭奉納試合（忠靈塔）

五、三　訪日宣詔記念武道大會（未定）

五、一五　新京神社奉納試合（新京神社）

九、一五　事變記念全新京武道大會（未定）

一〇月中旬　滿洲國武道大會（未定）

一〇月下旬　社員會新京武道大會（新京滿鐵道場）

一二、一三　義士討入記念新京武道大會（新京滿鐵道場）

一月中旬　段外者劍道大會（新京滿鐵道場）

遠征豫定の分

春季武道大會

滿鐵各支部對抗試合

全滿段外者團體試合

全滿段別選手權大會

全滿鐵社員會武道大會

來征豫定の分

日本學生聯合軍

早稻田大學

武道專門學校

高等師範學校

其の他

國士館

▲蹴球部

四月下旬より　新京各團體對抗リーグ戰（西公園）

▲相撲部

五、三　訪日宣詔記念武道大會（未定）

八、八　滿鐵新京支部大會（西廣場相撲場）

八、一六　全新京個人優勝相撲大會（同）

九、一八　事變記念武道大會（未定）

九、二六　滿鐵各寮對抗相撲大會（西廣場相撲場）

▲卓球部

十一月下旬　新京滿鐵各箇所對抗大會（未定）

新京滿鐵個人試合（同）

▲卓球部

十一月下旬（未定）對抗大會新京滿鐵個人試合

十一月下旬　全新京卓球選手權大會（未定）

▲弓道部

四、三〇　招魂祭奉納武道大會（忠靈塔）

五、三　訪日宣詔記念武道大會（未定）

五、一五　新京神社奉納武道大會（新京神社）

五、　野外遠的（未定）

七、一九　全滿夏季弓道大會（新京滿鐵道場）

八、一五　全新京弓道團體競技大會（未定）

九、一八　事變記念武道大會（未定）

九月下旬　千射會（新京滿鐵道場）

九、一九　秋季大會（未定）

一〇、一〇　秋季北部聯盟大會

一〇月中旬　新京女子競射大會（未定）（新京滿鐵道場）

▲水泳部

月　日

六、二七　プール開キ（滿鐵プール）

七、四　新京選手權大會（同）

八、八　新京市民大會（同）

八、一五　新京學童大會（同）

▲體育ボール部

五月上旬　滿鐵各箇所對抗試合（未定）

六月中旬　女子體育ボール大會（同）

六月下旬　新京體育ボール大會（同）

七月下旬　日滿交驩試合（同）

九一五　新京選手權大會（同）

▲馬術部

五月上旬　春季遠乘會（未定）

六月下旬　夏季遠乘會（同）

九月上旬　秋季遠乘會（同）

▲氷滑部

一一、二八　スケート場開き（西公園）

一一、二八より六日　初心者講習會

一二、五　ホッケー・フイギユア小會（同）

一二、一一　記錄會（同）

一二、二六　全滿B級選手權大會新京豫選（同）

一、一五　戶外週間スケート大會（同）

一月下旬　全新京市民選手權大會（同）

二月中旬　第四回全滿都市對抗氷上大會（同）

二月下旬　新京學童大會（同）

節子さん送迎つて

新京驛の入場券も新記錄

新京のお方は物好き揃ひ？世界の戀人原節子さんの新京入りの十五日及び新京發の十六日この人氣女優節子さんを迎送する人で新京驛頭はたゞならぬ雜沓を呈したが、十五日の節子出迎へに新京人の買つた驛入場券は入場券制度開始以來のレコードを破つて二千三十四名に上つた、最もこの日はひかりの岸憲兵少佐、はとの馬場憲兵大佐、荻根憲兵大佐及び午後下田警部の赴任で多數歡送人もあつたが、これ等は大多數は軍警關係の口八組が多かつたので大差ないはずである

松谷前代議士

【東京國通】日比谷公園西側街路でオートバイにはねとばされて重傷を負つた前代議士松谷與二郎氏は十七日午前つひに死去した、享[illegible]十八

チエンバレン卿

【ロンドン十六日發國通】イギリス元外相オウチン・チエンバレン卿は豫て病氣中のところ十六日夜遂に逝去した、享年七十四同氏は元藏相ネビール・チエンバレン氏の令兄で一九〇三年四十歳の若さで早くも藏相の要職につき、爾來印度事務相、再び藏相、國璽尙書、外相等に歷任し、外相當時フランスのストレーゼマン外相と提携して戰前の歐洲平和再建に縱橫の活躍をした人である

あす（十八日）

▲彼岸入り

▲吉野町市場定休

▲教化講習會第二回第二日、午前九時半、協和會中央本部會議室

▲特別市淸掃週間第三日、四道街警察署管內

▲青年學校女子部終了式、午前十時、露月町同校

▲電氣と建築座談會、午後二時半軍人會館

▲女五九郎劇、晝夜二回、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇淸元「賑民壽萬歲」（東京）淸元延小仙外▲八・二〇箏曲「櫻狩り」（東京）上眞佐喜外▲八・四〇哥澤（東京）哥澤芝加津太夫外▲八・二〇連續證談「出世くらべ」（東京）小金井蘆洲▲一〇・〇〇絃樂合奏（哈爾濱）

フイルム「吉原」「犧牲」と改題

【パリ十四日發國通】在パリ帝國大使館は十四日午後ルックス・フイルム會社が製作中の映畫「吉原」に關する日本内務當局の抗議を外務省を通じ正式に接受したが、大使館では同映畫がすでには殆んど完成してをり且つ日本において考へられる程侮日的なものでないと云ふ見地から別段改めてル社に對し抗議を行はぬ模樣である、大使館では同問題に關し會社側と愼重協議した結果すでに會社側でも吉原なる題目を不穩當としサクリファイス（犧牲）と改題した

「ゲイシヤ」上演トルコで禁止

トルコ政府は五日シドニー・ジヨンズの作曲した喜歌劇、『ゲイシヤ』の上演を禁止した、右喜歌劇に現れる諸場面は日本を始め東洋諸國の風俗を全くグロテスクに取扱ひエキゾテイシズムに對する病的な好奇心をそゝるに過ぎぬのが御大ケマル・アタトルク大統領の逆鱗に觸れたと云はれる

映畫街短信

▲大日本天然色映畫會社では「月形半平太」に引續き子母澤氏の書卸物をロケ本位で着手する、監督は月形同樣志波西果、スターは千惠プロ、JOから借りる豫定

▲ロンドンにチヤツプリン街といふのが出來た、場所は曾て三十年前チヤーリーと弟シドニイの二人が通學したハンウエル小學校前の住宅街である

▲松竹の結婚オシドリに眞似た譯でもあるまいが、桃色の噂高い新興の千代田勝太郎ゝ池鈥子が永田所長の諒解を得て五月正式に結婚することゝなつた

木曜　甲辰　先勝　除　奎宿　三月十八日　舊二月六日

●一白の人　浮華に流れず隣者に陷らず内政に盡力せよ　丁と庚と辛が吉

●二黑の人　無事なるに滿足して他に手出しせぬが吉し　甲と丙と癸が吉

●三碧の人　諸事喰違ひ多くして感心せざる日爭論注意　乙と丁と辛が吉

●四綠の人　意見の衝突のみ起りて融和を缺く計畫亦凶　乙と丙と庚が吉

●五黃の人　些したる不滿足は無きも何となく浮ばぬ日　丙と壬と癸が吉

●六白の人　幸運とて油斷は禁物耐忍を缺く時は衰微す　丙と丁と壬が吉

●七赤の人　自己の才能を極力振ふべき日起業開店等吉　丁と壬と癸が吉

●八白の人　落付きて平安を祈るべき日無理行動は失敗　丙と壬と子が吉

●九紫の人　氣運良好にして大望をも達成し得べき吉日　乙と丁と癸が吉

本年度國有林伐採 五十六萬立方米

昨年より一ヶ所五萬立方米增加

滿洲國有林の康德四年度官行研伐豫定即ち康德四年秋より康德五年春に至るシーズンにおける伐採豫定は左表の如く六ヶ所五十六萬立方米で康德三年度に比し一ヶ所五萬立方米の增加である

安圖縣古洞河
汪淸縣天橋嶺 十五萬立方米
延吉縣大廟溝 十萬立方米
寧安縣二道河子 六萬五千立方米
勃利縣大靑山 十五萬立方米
葦河縣牙不力 三萬立方米
六萬三千立方米
計 五十六萬立方米

なほ政府としては集團伐採制度を漸次官行研伐に變更し國有林伐採の合理的統制に向つて邁進する方針を持してゐる

奉天の土建界 活況豫想さる

惡材料に拘らず約二割增

鐵鋼鑛爐による鋼材の奔騰を始め物價高の波に乘つた土建材料の昂騰は日本軍需インフレを反映した滿洲國內の企業勃興を始め滿洲國產業五ヶ年計畫の實施等でかつてない上昇振りを豫想せんとしてゐる在滿土建界に尠からぬ暗影を投じてゐるが奉天土建界はこれ等惡材料を見事ノックアウトして昨年度より二割强の朗かな豫想が持たれてゐる

滿洲土建協會奉天支部では材料商による土建不況の聲に應じて過般來奉天地方に於ける本年度工事請負額調査に大童となつてゐる、それによると總工事が二千百六十萬七千七百圓で土木が二百七十六萬九千四百萬圓（滿鐵二百十五萬四千四百圓、滿洲國五十四萬五千圓、民間七萬圓）建築千八百八十八萬八千三百圓（關東局その他四萬五千圓、特殊工事九十六萬五千圓、滿鐵四百六十九萬三千七百圓滿洲國三百七十萬圓、民間一千二百二十五萬五千圓）昨年度の一千八百八十七萬一千四百十四圓（土木二百七十四萬五千九百七十七圓建築一千五百十二萬五千四百三十六圓）に比すれば優に二割の增加を示してゐる、然もこの數學は官廳筋は材料商の如何に拘らず實施されるが民間は環境と懷工合に依て何う動くか豫想に難いため奉天工事の重要な役割を占める民間方面は特に大目に見積つて一千二百二十五萬五千圓の豫想となつて居り本年

新京二月の卸賣物價指數

滿洲中央銀行調査課調べによれば二月中新京の卸賣物價指數槪況は左の如くである（大同二年平均を一〇〇とす）

前月金物を中心とする輸入品物價の猛騰を映して一二三・一と本指數創始以來の高位に到達せる新京卸賣物價指數は二月に入り建築材料、雜品の兩類著騰を示したるも食料品、高値張りの金物、紡織品反落傾向に移り、特產亦軟調に推移せる爲月中平均指數は一二二、八と對月〇・二%の微落を見た、尤も之を前年同月に比すれば二〇・七%の高位に當る、調査六十三品中前月に對し騰貴二十一品、低落二十三品、保合十九品、尙先行は當分横這ひ歩調を辿るものと推測されるが底意は依然として堅調を持してゐる

新京市場會社 二月中の業績

全市民の台所を預る市場會社の二月中の業績は總額八萬二千五百五十九圓二十七錢で前月より三千七百圓餘の增加で此れを昨年同月に比較すれば一萬八千圓の增加を示して居る、因みに本月の鮮魚類は四三、三七〇貫七萬六百八十圓三十九錢、原製品一、六四五貫三千九百五十圓四十七錢鹽干魚一、四二一貫一千七百二十九圓十六錢果實類が三貫二十九圓六錢となつて居る鮮魚類は昨年に比し二割高で殊に野菜類に至つては昨年より三割五分の高値となつて居り台所に物價高が影響し一大ショックを與へて居る

畜產の中心海拉爾で緬羊改良を計畫

同地商議所で積極的に斡旋す

【海拉爾國通】畜產王國を誇るホロンバイルの中心都市海拉爾の日本商工會議所では同地方に飼育される在來種緬羊が產毛量少く毛質も粗惡で僅かにフエルト或は絨氈用に使用されるほか途なき狀態で各方面から品種改良が叫ばれてゐるのに鑑み、いよいよ緬羊殖產會を設立し、積極的に緬羊改良に乘出すことになつた商工會議所の緬羊改良計畫は先づ在來種羊一千頭を購入しこれに滿鐵、鐵路局から二乃至三回雜種の緬羊貸付を受けて交配せしめ、逐次改良を行ひ、三年目には第一回改良雜種、五年目には第二回改良雜種、七年目には第三回改良優良種を得る計畫でかくして得たる改良優良種の一年一頭の產毛量について左の如く計算してゐる

	產毛量（封度）	單價（封度）	合計
在來種	二・〇	二五錢	五〇錢
一回雜種	二・五	五〇	一、二五
二回雜種	三・〇	四〇	一、二〇
三回雜種	三・五	一、〇〇	三、五〇

現在ホロンバイル羊の總數を百五十萬頭として羊毛による收益は年額七十五萬圓に過ぎないがこれが全部三回雜種に改良されゝば收毛による利益は年五百廿五萬圓となり、四百五十萬圓の增收をみるわけである

東邊道の資源調査 四月早々着手

滿鐵調査團は鑛物を探る

【大連國通】東邊道の本格的資源調査は滿洲國臨時產業調査局、滿鐵、滿炭等關係機關合同の上四月早々着手されることゝなり、それぞれ出發準備を急いでゐるが、滿鐵では產業部鑛業課が中心となり地質調査所、中央試驗所のエキスパートを網羅する一大調査團を組織し、第二採鑛係主任染谷氏を團長に推すことゝなつた、今回の調査は約二ヶ月にわたつて東邊道全般にわたり主として鐵、物資源の調査を行ふものである

革新經濟の動向

大陸政策の促進は 非常時財政の基礎

昨年の春廣田內閣成立を一劃期として日本は非常時の前奏曲を了して事實上非常時局に直面するに至つた。馬場財政の登場は雄辯に其事實を證明した。併し馬場財政は、微妙なる經濟人の採算人的心理を

洞察

する明に欠けて居たため、幾多の無益の摩擦を發生せしめて遂に流産に終つた。馬場財政に現れたる非常時意識は、國民一般、殊に經濟人の意識する時局觀すらも、數百數千步先んじたものであつたがために經濟的の各方面から反動の聲を聞くに到つたのであつて若し國民一般乃至は經濟人が同程度の時局認識の域に達して居れば、反對の聲を聞くことは必然的であつたにしても著しくその色彩と程度を異にして居たかも知れない。勿論時局認識の程度の差違は、認識者の立場に從つて相違を來すことは

自然

の理であつて、別に論議の必要を見ないといひ得るが今日の如き時局を招來する必要があつたか、と云ふことが輿論の形態をとつて現れたものと考ふるのが正しい判斷ではなからうかと想はる。言ふまでもなく、經濟人の採算を察知し得なかつた馬場財政の粗慢なるシステムは、一部の馬場財政擁護論者を除いては何人も辯護の餘地のない底のものである。馬場財政の一時的修正に過ぎない結城財政ではあるが、それが提燈行列を催させる程の歡迎を受けたのは、如何に馬場財政が不評判であつたかを

實証

した譯であるけれども、それは決して結城財政の本質を理解した上での行動ではなかつたと言ひ得るのである、問題は革新的要求の內容如何であり之が明かにされるならばの非常時經濟の動向かはつきり認識され得るのである、革新的要求は大別して政治的なものと經濟的なものと、に大別することが出來る、政治的なものは、主として行政機構の改革と議會制度の改革である。經濟的なものは資本主義經濟機構の改革といふ一事に外ならないのであつて、それは勿論行政改革に議會制度の改革─といふよりも一層適切には

衆議

院議員の非政權化─と關聯するものであつて、我國の大陸並に海洋における政策制覇の遂行を容易にし、且つ資源の足化の促進を計らんとするのである。

詳言すれば、利潤と採算の均衡による資本主義經濟の下にあつては、生產の增大は仲々容易でなく、國家の要求に應じて、急速に採算を外視した增產を行ひ得なかりでなく、我國に缺乏する原料の自然科學的創製例へば液體燃料鐵鋼並に白色金屬料の生產等に巨資を投じて自給自足の域に

飛躍

することは我國運發展策の實現極めて緊要なることは我國運發展の遂行の大障碍であるが故に、その障碍を排除して急テンポに國運の進展を圖らんとするのが經濟改革の要求である

歐米經濟使節 大阪側代表

【大阪國通】門野重九郎氏を團長とする歐米經濟使節團の大阪側人選については、經濟聯盟より菊地恭三氏、大日本紡績社長小寺源吾氏の參加を要望したが、何れも都合のため辭退したので紡績聯合會側では綿業代表者として國際勞働會議に出席する東洋紡績取締役作川鐸太郎氏、紡聯川口一郎兩氏を參加せしむることゝなつた、なほ更に十六日住友本社より金屬工業常務春日弘氏が參加する事に決定、この旨日本經濟聯盟へ回答した

札蘭屯の羊に傳染病發生

【海拉爾國通】札蘭屯緬羊改良場飼育の羊が腦膜炎に類似の症狀を呈し發病せば必ず死亡するといふ恐るべき傳染性の奇病發生しすでに二百四十頭は斃れますます蔓延の兆あり、王爺廟軍官學校で飼育中の羊にも同樣病氣が發生したといはれるが病氣傳染系統は全く不明で放牧中の一般家畜にも傳染の虞あり、當地產業者に非常な不安を與へてゐる

圖們の對外貿易高 激增し出超へ

昨年は前年より八割增加

【圖們國通】昨十一年一月より十二月に至る最近一ヶ年の圖們の對外貿易高は（單位千圓）

輸出 四三、〇〇六
輸入 二八、四五五
計 七一、四六一

で建設以來の入超續きがいよいよ昨年に至つて健實な出超に展開し、しかもその出超一千四百五十五萬一千圓の盛況を呈するに至つた、試みに圖們建設の昭和七年以降の累年比較をみるに（單位千圓）

	輸出	輸入	計
七年	一、七五五	八二七	二、五八二
八年	一、三六三	四、八四一	六、二〇四
九年	二、九二五	一六、七二五	[illegible]
十年	一四、六六五	二五、三〇四	三九、九六九

で、即ち昨十一年度は前年の三千九百九十六萬九千圓に比し約八〇%の激增を示したのである

滿洲火保會社

設立具體案成る

【東京國通】滿洲保險會社設立問題は、商工當局の斡旋により急轉直下解決したが、新會社案（資本金五百萬圓、十萬株の株式は二萬六千株を滿洲側に殘し七萬四千株は內地業者四十社に均等分割）の原案を決め、その後新會社經營の主體會社たる東京海上と滿洲國實業部が中心となり設立の具體案を完成したが、新會社はその株式割當も一段落をみるに至つたので、滿洲國保險業法の實施（四、五月の豫定）をまつて急速に設立をみるものと思はれ、これによつて一國一業主義を國是とする滿洲國の保險制もいよいよ實現をみる譯で今後滿洲國は新會社の發達を期する在滿營業中の內地業者に制肘を加へるものとみられる

半島農移民

第二次隊入植

【圖們國通】朝鮮咸鏡南道より安圖縣への民入植の第二次隊百十六家族六百八十七名は十四日圖們通過明月溝に向つた、この農民移植は來る四月三日までに十四回に分れ入滿するもので、總計一萬一千九百四十五名に達する豫定で大部分は安圖縣に、汪淸、延吉の兩縣へも多少は入植する耕牛も大量に輸送を了したのでいつからでも農業を開始することが出來る、一方最近半島農民の教育熱たかまり、これ等農民より子弟の教育を引離して移植は考へられぬので肝煎りの鮮滿拓植會社では各現地における教育機關の設立を急いでゐる模樣である

關東州商工會議所令

閣議を通過す

【東京國通】政府は十六日の院內閣議で左の事項を決定した

一、關東州商工會議所令制定の件

興銀最初の支配人會議

興業銀行最初の支配人會議は十七日午前十時から本店會議室において舉行、四十六店中廿三店の支配人參集、富田總裁の挨拶につゞいて各店からの希望事項につき懇談あり、引つゞき十八、九兩日會議を續行する筈である

土建ニュース

●大連工事々務所
▲近江町社員クラブ階下床リグノイド修繕工事 予特 二百〇一圓四十五錢 小谷安太郎
▲中試沙研工作室繰返衝撃擴張試驗機其他基礎工事 予特 四十八圓十錢 柿崎組
▲本社裏三階建物放熱器一部移設工事 予特 百五十四圓 田中勝商會

●大連保線區
▲工務機器修繕工事 落札 七百九十八圓 瀧村鐵工所

●關東州廳土木課
▲三溝屯軟化所及ポンプ所新築工事 開札 三月十七日 (一)八二〇、〇〇 藤元鐵工所

●哈爾濱特別市公署
▲ハルビン特別市都市建設局及工務處廳舍內部改造工事 單獨 二千九十圓 福井組

▲新陽區西部區劃並に幹線街路築造工事 落札 十五萬四千八百圓 福井組
(二)一五五、八〇〇 福井高梨組
(三)一五六、九八〇 岡組
(四)一五六、八〇〇 鹿島組
(五)一五七、〇〇〇 高岡組

●昭和製鋼所
▲分塊工場第五均熱爐基礎及製鋼工場擴張造塊設備基礎築造工事 特命 二萬三千七百三圓三十六錢 榊谷組
▲選鑛工場トロッコポンプ室新築及第一ポンプ室其他增築工事 特命 三千九百十二圓五十錢 高岡組
▲第二小形工場附近道路築造工事 單獨 三千六百五十九圓 西川工務所
▲第二小形工場給水管布設其他工事 單獨 一千二百二十八圓 西川工務所
▲第五、六高爐附近地築並燒結電車線築提撤去工事 落札 九萬七千九百五十六圓 坂本組
(二)九九、三五七 高岡組

●建設局
▲淨月潭貯水池附近工事 落札 一千八百八十七圓 榊谷組
(二)二、二一〇 福井高梨組
(三)二、四〇〇 岡組
(四)二、六一〇 西本組
(五)三、一二〇 京城阿川組

金現送は二回に亘つて實行された、重要なのは金が日本の對外支拂手段に供されるといふ事實である▲金現送はどの位の程度まで行はれるか、理論的には圓爲替の現水準を維持するに必要な高であると言へる、それには又今後の貿易狀態、對外投資の如何等が作用する▲一方、新產金量といふものも考へられてよい、日本では滿洲に對して『大いに金を掘り出してくれ』と言つてゐる由▲新產金量で賄はれる範圍內の程度で現送が行はれることが心理的にも望ましいとされるのも首肯出來る

商況欄

（三月十七日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊 二〇片八分七
同先物 二〇片八分七
紐育銀塊 四五仙八分五
孟買爲替 五三留比一六分九
米英爲替 四弗八八仙八分五
米日爲替 二九弗五三仙
米支爲替 二八弗八七仙
スチール株 一二二弗八分二
アナゴンダ株 六六弗四分一
英日爲替 一志二片三二分一
英支爲替 一志二片三二分三
日印爲替 七七留比二分一

▲米棉
現物 一五仙〇〇
三月限 一四仙八三
五月限 一四仙四〇
七月限 一四仙二三
十月限 一三仙五六
十二月限 一三仙五〇
一月限 一三仙五〇

▲印棉
ブローチ 二四七留比
オームラ 二三四留比
ベンゴール 一九七留比

▲市俄古小麥
五月限 一弗三七仙〇〇
七月限 一弗二二仙四分一
九月限 一弗二〇仙〇〇

▲カルカッタ麻袋
當 務 二三留比一六分三
麻筋 二〇留比一六分五

金銀市況

●上海標金
本寄 二三五、〇〇
步 ‖

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 買賣 一〇四、二五〇
第二回 買賣 一〇四、三七五
▲倫敦向
第一回 買賣 一〇四、六二五
第二回 買賣 一志五三分五 ‖
▲紐育向
第一回 買賣 二九弗一六分三
第二回 買賣 ‖
▲大連爲替
▲上海向 一九〇、五〇
▲阪神日米爲替
第一回賣 二八弗八分五
第二回賣 一志二片三二分一
▲阪神日英爲替

各地商品市況

▲大阪棉糸（寄付／大引）
三月限 二三八、一〇 二三八、〇〇
四月限 二三八、六〇 二三九、一〇
五月限 二三一、三〇 二三〇、三〇
六月限 二三三、〇〇 二三三、四〇
七月限 二三三、一〇 二三三、八〇
八月限 二三四、一〇 二三二、四〇
九月限 二三四、六〇 二三五、四〇

▲大阪棉花
當限 八二、三〇 八二、二〇
先限 八四、三〇 八四、一〇

▲大阪人絹
當限 八三、〇〇 八三、六〇
先限 八三、八〇 八三、二〇

新京取引所市況

（三月十七日前場）（一石値段）
現物 寄引 出來高
大豆 ―
高粱 ―
小豆 ―
吉豆 ―
米高粱 ―
玉蜀黍 ―
包米 ―
●大豆
三月限 六六六 六六八 一六〇車
四月限 六八〇 六八一 一〇〇車
●高粱
三月限 三九一 三八〇車
四月限 三八六 ―

各地特產市況

▲大連大豆（寄付／大引）
現物 七八〇 七五五
三月限 七五三 七五五
四月限 七六六 七六六
五月限 七八〇 七六三
六月限 七四二 七四〇
七月限 七四四 七四七
●同豆粕
三等現物 七四〇 七四六
四月限 三三三 三三〇
五月限 三三四 三三〇
六月限 三三五 三三〇
七月限 三三〇 三三〇
八月限 ― ―
●豆油

各地株式市況

▲東京株式（短期）（寄付／大引）
現物 ― ―
四月限 ― ―
五月限 ― ―
新東 一六六、一〇
鐘紡 二六〇、〇〇
滿鐵 一〇一、八〇

▲大阪株式（短期）
新東 ―
新鐘 ―
大新 ―

▲大連株式（短期）
日產 ―
日新 ―
五品 ―

▲奉天株式（短期）
新鈔 ―
東新 ―

〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

精鋭主力艦十五隻の 米海軍維持方針決定

毎年大艦一、二隻を建造

【ワシントン十六日發國通】アメリカ海軍は近く三萬五千噸級新主力艦ワシントンおよびノースカロライナの建造に着手するが、さらに今後數ヶ年の間に毎年一隻乃至二隻の大艦建造をなすことになり、舊式主力艦を廢棄し、精鋭主力艦十五隻を維持する方針に決定した、海軍作戰部長ウイリアム・リーヒ提督は十六日下院歳出分科委員會で右政策を闡明してつぎの如く述べた

アメリカ海軍は常に近代式裝備を施した精鋭艦十五隻からなる主力艦隊を維持する方針のもとに老朽艦は廿六年の廢艦年齢に達するかもしくはその三年前に代艦建造に拍車をかける方針である、海軍はこれがため建造に着手するワシントン、ノースカロライナ二隻の外に今後數年間にわたり毎年一隻または二隻の新艦を起工するが、まづ明年は少くとも新大艦二隻の建艦費を必要とする

地委聯合會終幕

輝かしい卅年の歷史を殘し きのふ最後の審議

【奉天國通】第十四回全滿地方委員聯合會々議第二日は十七日午前十時より奉天滿鐵社員俱樂部に開催、前日に引續き金融衛生ならびに滿鐵地方行政權移讓記念事業等の議案の審議に入つた

一、第三號議案、金融機關整備に關する件（常任委員會提出）

撫順寺西、開原藤井、公主嶺小松の各委員より發言あり興業銀行設立に伴ふ中小商工業者への金融梗塞打開と全滿金融機關の整備方を要望（可決）ついで藤井委員より提議されたる滿洲中銀及び興銀に對する土地其他擔保に關する滿鐵の證明書發給要望につき多田滿鐵地方課長より滿鐵ではすでにこれを決定、近日中に各地方事務所に通達の運びとなつてゐる旨の答辯あり

一、第三十二號議案、金融業者の土曜半休制の撤廢ならびに日滿休日、執務時間統制方要望の件（開原提出）可決

一、第三十三號議案、滿洲國傳染豫防法制定方要望の件（開原提出）可決

一、第三十八號議案、行政權移讓後における衛生施設を低下せしめざるやう要望の件（奉天提出）委員附託、醫育の統制、滿洲國醫師法內容の改正、結核および花柳病の撲滅、保健衛生思想の普及を日滿當局に要望すること〻して可決

一、第十六號議案、滿鐵地方行政權移讓記念事業を主要附屬地に施設方要望の件（四平街提出）可決

一、第十九號議案、滿鐵卅周年記念事業は沿線の各附屬地にも相應の考慮あらんことを要望の件（蘇家屯提出）可決

一、第廿五號議案、附屬地行政權移讓にあたり滿鐵に對し謝恩の意を表したき件（大石橋提出）可決 方法は常任委員に一任となる

一、第十一號議案、熊岳城その他を遊覽地として指定方滿洲國側に要望の件（熊岳城提出）委員附託

一、滿洲國國語を統一し公學校の教科書を改編すること（公主嶺提出）

議論續出、最後の大波瀾をみせ提案者大口公主嶺委員の「日本語を滿洲國標準にせよ」との主張に各委員より異論あり、結局「日本語を滿洲國標準語とされたし」と修正可決

一、日本人墓地整備に關する件（奉天提出）可決

かくして二日間にわたる議事を終了、こゝに滿鐵附屬地行政諮問機關として卅年の輝かしい歷史を有する地方委員會最後の聯合會の幕を閉ぢ、午後零時半散會、引續き午後一時よりヤマトホテルにおける行政權移讓善後策に關する滿鐵地方委員聯合の座談會に臨んだ、なほ地方委員制の終幕にあたり附屬地經營に永年努力し來つた滿鐵、關東軍・關東局等の功績に對し全滿附屬地居留民の名をもつて感謝文を提出すること〻なり、常任委員に附託起草すること〻なつた

秩父宮、同妃兩殿下 けふ晴の御鹿島立ち

兩陛下に昨日最後のお暇乞ひ

【東京國通】天皇陛下の御名代として英國皇帝、皇后兩陛下の戴冠式に臨ませられ、さらに歐米御巡遊と前後八ヶ月間にわたる御旅路にいよいよ十八日御鹿島立あらせられる秩父宮、同妃兩殿下には十七日午後一時五十分御揃ひにて御殿を御出門、宮城に御參內天皇 皇后兩陛下に御對面輝かしき御使命にていよいよ御門出につかせられる旨言上せられ最後の御暇乞を遊ばされたが、兩陛下には種々御歡談遊ばされ御懇ろなる御送別の御言葉を贈つたと承る、兩殿下にはついで大宮御所に成らせられ皇太后陛下に御對面御同樣御暇乞を遊ばされて同四時過ぎ御殿に御歸還遊された

光榮の平安丸 橫濱に入港

【橫濱國通】秩父御名代宮、同妃兩殿下御召船の光榮に輝く郵船平安丸は、十七日午前六時晴れの鹿島立を明日に控へて御準備成つた橫濱に入港、同七時四號岩壁に靜かに繫留された、すでに神戶において御召室はじめ船內の最後の仕上げ、船體の塗かへ等も完了ペンキの香りもすがすがしく前夜の春雨にぬれて、すつかり淸められた岩壁につながれけふの感激を待つてゐる

紐育市をあげて 兩殿下御歡待

【ニューヨーク十六日發國通】ニューヨーク市長ラ・ガーデア氏は十六日ニューヨーク駐在井上總領事代理に對しニューヨーク市當局は近く英國皇帝ジョージ六世陛下の戴冠式に御參列の途次ニューヨークに御立寄遊ばされる秩父宮、同妃兩殿下を心から御歡待申上げる旨通告して來た、ニューヨーク市當局は市長秘書クレンデ・コライアン氏を接待委員に任命、兩殿下の御歡待準備を整へてゐる

"百五十萬キロワット目指す 鴨綠江水電計畫"

打合を了し滿洲側代表歸京

鴨綠江水力電氣問題につき朝鮮總督府との間に打合せをとげた滿洲側代表岸實業部總務司長、松田企畫處長一行は歸路北鮮の經濟施設を視察し十七日朝淸津より飛行機で歸京したが、岸司長は語る

鴨綠江水力電氣會社は朝鮮總督府で發表した如く滿洲朝鮮に各資本金五千萬圓の會社を設立して兩社へ滿洲朝鮮兩側より二千五百萬圓宛出資、發電は兩社共同で配給は滿洲側は東邊道の鑛工業資源開發を主に遠くは奉天大連其他南滿一帶の鑛工業及び一般電燈用に供給朝鮮側は平壤京城にまでおよぶ筈だ、出資者は滿洲側は滿洲國政府、朝鮮側は民間で野口と東拓が主になる、候補地に關しては既にボーリングをはじめてゐるが土地買收の關係があるから地名は發表出來ない、工事は本年着手して四年後にはまづ廿萬キロワットを、五年後には四十萬キロワットを出す筈だ、將來は百萬乃至百五十萬キロワットまで出す豫定で、一ヶ所でこれだけの出力は今のところ世界一だらう、兩會社は鴨綠江及び豆滿江に於る水力發電權を獨占してをり、會社の設立は鴨綠江が國際河川である關係上日滿間に覺書を交換しなければならぬので、まだ少し手間がかゝるだらう、計畫が餘りに尨大だといふ人があるかも知れないが、自分の知る限りでは電力の供給過剩といふことは未だ曾てみたことがない、安價で豐富な電力を供給すれば各種の工業は自ら起つて來るものだ

中銀週報（自三月七日至同十三日）

	圓
貨幣發行額	二三五、一三五、二二五・〇〇
紙幣	二三四、三三四、六五七・〇〇
準備	一四一、八六八、三三八・〇〇
保證	七三、五六六、四二九・〇〇
鑄幣	一〇、七七〇、五八八・〇〇

商法改正を論議

鹽野法相矢面に立つ 十七日衆議院本會議

【東京國通】十七日の衆議院本會議は午後一時三分開會、各派增稅案に對する代議士會を開くため直ちに休憩、二時廿一分再開、劈頭日程を變更

一、商法中改正法律案、（政府提出、貴族院送付）を上程、鹽野法相の說明あり

中村梅吉君（民政） 本法の如き國民生活に關係深い民事法規の根本的改正をなすに當り昭和四年設けられた法制審議會には實際家および國民代表たる議會の代表者は一名も加つて居なかつた、その結果出來た改正案には官僚獨善の思想が多分に織込まれてゐる、しかるが故に該法案は繼續委員會にかけて愼重審議すべきものと思ふが政府の所見如何、また政府は本法にともなふ施行法を本議會に提案する方針ありや、さらに裁判所構成法改正の必要を認めないのか

鹽野法相 商工會議所、銀行等實業界民間の意見も充分聞いたつもりである、また施行法および關係法規の改正案は來議會に提出するつもりである

宮古啓三郎君（政友） 本法案は大改正案だが商事裁判所を設くるの意志があるか、また株主にあらざる者も取締役に就任し得るといふことは役人の古手を會社に送りこむ弊を助長することにはならないか、本改正案の罰則は嚴罰主義をとつてゐるが、人權蹂躪問題のやかましい折柄不都合ではないか

鹽野法相 商事裁判所の特設は充分に研究しなければならぬ、會社重役が株主たることは要せずとしたのは實狀にそはぬためである、罰則規程は現行のほかに刑事法規とつり合ひをとるためである

土屋淸三郎君（民政） 株主の金額の制限を法律によつて定むることをやめ會社の定款によつて自由に定めることの出來るやうにして勞資協調の途を開く考へはないか

鹽野法相 株式金額の最少額を法律で定めたのはこれを會社の自由にすると信用上その他弊害をともなふおそれがあるからである

片山哲君（社大） 會社法の改正は重要産業統制法の發動と重要な關係があるが、商相はこの觀點から司法省に註文をしたか、株主總會、重役の行動に對しても從來の如き放任主義では不可であり國家が相當の監視を行はねばならぬが、改正商法は交易保護者としての國家の立場を如何に考へてゐるか

伍堂商相 統制は自治的統制であるを要し、統制法第三條の發動はやむを得ぬ場合に限るべきである、株主總會等に對する國家の交易保護者としての立場については同感である

鹽野法相よりも簡單な答辯あつて後質疑を終り、卅六名の委員附託、ついで

一、帝國の滿洲國における治外法權の撤廢および南滿洲鐵道附屬地行政權の調整乃至移讓に伴ひ退官退職したる者等に交附する公債發行に關する法律案（政府提出）を上程、靑木對滿事務局次長より提案趣旨の說明あり、赤字委員會に併託して四時五十分散會

義務教育延長案

きのふ貴族院豫算總會

【東京國通】貴族院の豫算總會は十七日午前十時廿分開會

松浦鎭次郎君（和） 現內閣が義務教育年限延長に關する經費五十萬圓を豫算面から削除し法案の提出を見合せんとした理由如何、昨日の紀男に對する文相の御答辯によると延長其ものには反對でないやうであるが實際上六年教育では小學教育は徹底せぬ、どうしてもこれに二年位の期間を加へる必要がある、延長案は必ずしも學校制度の改善と同時にする必要はない、たゞ如何にしてこれを實行するかゞ問題である、從來高等小學のために要した市町村費が延長になると國庫補助となり、市町村の負擔は輕くなるから市町村の財政問題としては大したことではないが、延長された教育年限中これが負擔に父兄は耐へ得るかゞ重大問題である、父兄は商業科へやりたくとも資力の理由からやれないもの〻方が多いのであるが、か〻るものを今度義務として學校へ入れる樣になると其點義務教育延長案に弱點が存するのである、これは前內閣の計畫も同樣であつたと考へる、資力のないものは靑年學校に入れる事によりこれに高等小學の代用を認めることにしなければ巧く行かぬと考へる、一部には靑年學校へ通學するためにこれを雇はないといふやうな事が起りはせぬかとの心配があるが、これは自治體なり國家なりが何か經濟的の援助を與へる必要がある、この點の計畫が充分決つてをらぬと延長案は充分に實行出來ぬことになる、つぎに義務教育のことは憲法上の立法事項ではない、政府はこれを勅令でやられる考へはないか

林兼攝文相 學問獎勵のことは充分考へてゐる、靑年學校の代用を認めることの弊害についても充分に考へてゐる、なほ法律にするか勅令にするかについては研究中である

紀俊秀男（公） 年限延長案に文相は贊成かどうか、もし贊成ならば何時頃提案されるか、この案と同時に師範教育の內容の改善もされる考へか

林兼攝文相 年限延長については私は大體贊成である、つぎの議會までに提案したいと考へてゐる、師範教育の改善についても延長案の決定と同時に考慮したい

かくて十一時五十五分休憩、十七日午後の貴族院豫算總會は午後一時四十六分再開

松浦鎭次郎君（同和） 一億圓の交付金を決定したこの使途は減稅にのみ充てられるものか、財政に餘裕を與へる爲のものか、即ち減稅のほかに財政を援助する意味もあるのか

河原田內相 大體として農村との負擔の均衡および負擔の輕減をはかるためで町村の餘裕をはかることは考へてゐない

松浦君 交付金制度はある程度恆久的に必要なものと考へる、內相の所見如何

內相 根本的のものにするには種々な材料によつて研究したい、地方に財源を與へることを一緒に考へた

松浦君 民間航空發達のため富籤發行すべしの議論に對し所見如何、皇紀二千六百年萬國博覽會において入場券割增金をつけるそうだがこの方法は相應しくないと思ふが如何

內相 航空に關する富籤は未だ具體的計畫になつてゐない、充分の是非を考へて決する、博覽會割增金についてもまだ具體案は確立してゐない、しかし博覽會を開く以上は是非なんとか盛大にやらせるやうな方法を考へたい

塚本淸治君（同和） 登壇しわが國と滿洲國の密接不可分の關係から說き出しその政治的指導的任務につき關東軍司令官の統督の責任を論じ、林首相との間に數回にわたり應答、この點は法制局長官より關東軍司令官統督上の責任問題につき說明せしむる旨を述べ午後二時十五分これを解きに入り、同三時五分より秘密會に更に塚本君ついで地方交付金問題につき得意の地方行政論を詳細に述べ、起つて內相これに答辯、かくて同三時四十九分散會した

十二年度追加豫算 けふ衆院に提出

【東京國通】昭和十二年度歳入、歳出追加豫算案は十八日の院內閣議において決定の上即日衆議院に提出されること〻なつたが、その內一般會計豫算總額は五千八百十四萬七千圓であつて、これが內譯は左の通り（單位千圓）

△歳入

經常部		五、八四〇
臨時部		五二、三五七
	普通歳入	七三〇
	公債金	五一、六二七
計		五八、一九七

△歳出

經常部	五七、八六八
臨時部	三二九
計	五八、一九七

なほ主要經費內譯左の如し

△外務省
在滿大使館教務部設置費 三七

△內務省
秩父宮、同妃兩殿下御渡歐經費 九〇
地方財政援助に關する經費 三〇、〇〇〇

△大藏省
貴衆兩院事務局職員增置に關する經費 一〇五
憲法發布五十年記念祝典諸費 八五
在滿日本人教育費國庫負擔金 三〇〇

△海軍省
英國皇帝陛下戴冠式記念觀艦式參列軍艦派遣費 八二〇

△文部省
滿洲事件費の增加 四三三
東京オリンピック大會費補助 七五〇

△商工省
鑛山災害防止に關する經費 四二
北樺太石油資源開發助成費の增加 六五三
帝國燃料工業會社設立費 五、〇三〇（內政府出資金五、〇〇〇）
紀元二千六百年記念萬國博覽會開催助成金 五〇〇

△遞信省
京城、大連線定期航空輸送補助費 一〇三
ほか關東局および朝鮮總督府特別會計において各一萬二千圓を計上

△拓務省
滿洲拓殖會社出資佛込金 九、〇〇〇

人事往來

▲中居秀雄氏（興銀開原支店長）十七日來京中央ホテル
▲中村寬氏（同奉天支店長）同

偶語

縣廳の會計課長が數年に亘つて數百萬圓の公金を費消したり▼造兵廠長官といふ嚴めしい肩書をもつ軍人が▼收賄の罪に問はれて懲役三年を求刑されたり綱紀肅正を叫ぶ政府の裏に▼こうした鼻むけならぬ醜體が數限なく繰りかへされてゐることは▼上御一人に對し奉り寔に恐れ多き極みであつて▼國民の各のが大いに謹愼の意を表すべきである秋▼畏くも教育勅語を體して日本の第二國民を作りあげる最も神聖なる教職に在る小學校訓導が▼自己の職責を忘れて教へ子數名を犯した教育界の不祥事件が暴露した▼即ち岐阜縣厚見村尋高小學校訓導酒井久行は▼昨年春から高等科二年女兒童の準備教育を依賴されたのを奇貨として▼自宅又は教室內で十二名の女兒童を犯したことを父兄が探知し▼告訴沙汰となり當局は極度に狼狽してゐるといふのである▼か〻る醜惡事件の發生するその原因の一と見るべきものに議會の腐敗がある▼國家の選良が國政を議する帝國議會に於て最も重要案件を審議する議場に議員なく▼活動寫眞の見物に醉ひしれてゐたといふ事實がある▼此の秋此の際議會の徹底的改革を行はざる限り▼不祥事の根絕は百年河淸を待つにひとしきこと〻知るべし

社説

議會提出の諸法案

庶政一新の具體策如何

一

議會には數多くの法律案が提出されてゐる。これらの法律案の實質的内容を知ることは、現内閣の目標が何處にあるか、今後どのやうな政治が行はれるかを測定するのに役立つであらう。提出された諸法律案もその性質によつて數種類に分つ事を得やう。たとへば狹義國防に立脚するものと廣義の國防に關するもの、そして後者のうちにも一般的なものと、經濟施設に關するものとが存する如くである。ここにはそのうちの若干を取り上げて檢討してみたい。

二

關稅定率法中改正法律案、これは廣義國防に立脚したものの一つであらう。すでに前内閣の時から立案されてゐたものである。鑛油及び自動車並びにその關係品の關稅率を引上げて、液體燃料の自給促進並びに自動車工業の發達を助長せんとする部分等を見れば、いはゆる準戰體制を保護せんとする目的に出づるものであることが知られる。輸出統制稅法案、これは日本品に對する諸外國の防遏手段に對應する施設の財源にせんとするものである。アルコール專賣法案、これは燃料國策の見地からガソリンにアルコール混入をなす目的から出たものである。以上の如き諸法案は情勢の要求するところに應ずるものとして大體に於いて妥當性を持つものであらう。經濟施設に關するものを見ると農地制度法案があるが、これには地主擁護に偏したものとして非難がある。糸價安定施設法案及び糸價安定施設特別會計法案は、生糸の價格の異常なる騰貴又は低落の防止を圖り蠶糸業の安定及び發達を期することを目的とするものであるが、製糸業者のためにはいいが養蠶業者のためには效果が薄いとの批判も行はれてゐる。百貨店法案等を繞つて各種の論議が存することも周知の如くである。國民健康保險法案、保健所法案、母子保護法案、これらは國民生活安定を期する社會立法に屬するものである。

三

いはゆる庶政一新といふスローガンが、具體的な形を取つて現れたものがこれらの立法案である。全面的に見てそこにはいかにも良策善政が並べられてゐるといふ感じが持たれる。それぞれの法律案がまことに庶政一新にふさはしい名稱を持つてゐるのであるしかし名稱よりも實體が問題である。國民全體の利益といふことを唱へながら實はその一部層に奉仕する如きものがあるのではないか。名目の美しい社會的立法が僅少の經費をしか有しないのではないかこれらは今後の實際について注視すべきところであらう。

史で見る日滿（八）

關東軍參謀部

日本の滿洲に於ける行動が利己的でなかつたことは、各種の文化的事業に多大の經費と努力とを費してゐるのでも分ると思ふ。即ち滿鐵沿線の重要地には文化都市を建設し旅館、病院、學校、市場、道路、水道、照明、衞生等諸般の設備を施した。日本人の爲ばかりでなく、滿人の爲にも小學校百九、普通學校十、專門學校四を設け、三萬千七百人の生徒を收容し且教育費として年額三百六十萬圓を支出してゐた。

要するに貧寒な邊陬地として從來支那爲政家から重視されなかつた滿洲が事變前には三千萬の人口と六億八千萬海關兩の貿易額とを算する富裕の地と化しその向背は支那中央政界を左右するほどの一大發展を爲すに至つたのは日本の誠實なる指導努力と投資等の結果であることは萬目の認むる所であつて、滿洲事變前日本が滿洲に投じた資本額だけでも約二十億にも達してゐる。

一九一九年（支那民國八年日本大正八年）蘇聯外務人民委員カラハン氏は、支那國民と北京、廣東兩政府とに對して、從來露西亞が滿洲その他の地方で占有してゐた土地の全部を抛棄すると宣言した。然るに一九二二年十一月赤軍騎兵の一隊が浦鹽に入るや、この宣言などは弊履の如く捨て去られ、黑龍江、烏蘇里江沿岸地方の還附は愚か東支鐵道をさへ放棄しようとはしなかつた。

一九二九年（民國十八年、昭和四年）五月舊東北政權が東支鐵道を回收せんとするや蘇聯は國境に大軍を集中し、同年秋舊東北軍を徹底的に擊破した。

此等を觀ても明かなる如く若し日露戰爭がなかつたなら滿洲はとうに露領となり、在滿諸民族は今日のような獨立平和の恩惠に浴することが出來なかつたことは明である。

つらつら世界の現狀を觀るに列國の對立は日に月に深刻化しつつある、各國何れも產業は飽和狀態となり、國民生活は行詰り、地球上の陸地といふ陸地は分割し盡されて發展の餘地なきに至つてゐる。

かくの如き狀況であるから曩に英國より派遣せられたバーンビー卿の報告により「リットン」報告が根本的に覆へさるるに至つたのも當然である。

五、日滿不可分關係に就て

滿洲國は創立以來日尚淺いが、諸般の建國事業は旭日昇天の勢で着々と進捗し、幾多重要な事項が解決せられ、若くは解決せられんとしつつある。

即ち日本と滿洲國との關係は益々緊密となり、日本に於ては對滿機構が確立せられ從來は滿洲國に關することを諸官衙個々に取扱つてゐたのを昭和九年からは陸軍大臣を長官とする事務局に於て統一して取扱ふことになり、又一昨年四月滿洲國皇帝陛下は親しく日本を御訪問になつて日滿不分關係は愈よ鞏固となり、昭和十年（康德二年）七月には日滿經濟に關する重要事項を審議するため日滿經濟共同委員會が成立し、更に昨昭和十一年六月には從來日本が滿洲國内に有つてゐた治外法權（日本人の居住する特別の地域に於て日本の領事に裁判權を有せしむるもの）の撤廢及滿鐵附屬地行政權の調整移讓に關する大方針が決定斷行せられるに到つた。

又滿洲國に於ては統治に關する制度を根本的に革正して、軍部と政治機關とを全然分離し、從來地方行政區域の大に過ぎたものを縮少し諸般の事項によく手のとどくようにして舊來の宿弊を一掃し、對外的には蘇聯邦より北滿鐵道を接收し、北支政權との間に通車、通郵、通關問題を解決し最近には北支及察哈爾問題を漸次調整してその地位を安固ならしめた。

而して大戰直後に於ける各國の領土權益等を現狀のまゝに固定して變更の企圖を封じようといふのが國際聯盟の目的であり、又それが其後成立した不戰條約、華府、倫敦兩條約等の目的でもあつた。從て此等によつて保れたる平和は不公平にして壓制的な大國本位の平和であるに過ぎない。

しかも、この平和機構も大戰後暫時の間は無理ながらも存在の意味があつたが、流轉して止まぬ世界がいつまでも現狀に止り得る筈がない。果してその後獨逸の勃興があり伊太利の活躍があり、其他現狀維持的大國の壓制下にあるを欲せぬ國々の憤懣がある。

右のように現狀を永遠に維持せんとするものと、轉換時代の新指導原理によつて動かんとするものとの相剋が今日の國際的不安の根源であり、有限の資源に對して增加して止まぬ人口、限りある市場に對し有り餘る生產品、凡そ此等が今日各國の惱みである。

この狀勢に處して列國は利害を同じうするものの間に政治的或は經濟的ブロックを結成し、相互援助共存共榮の實を擧げることに努力してゐる即ち最近露佛攻守同盟に對し獨伊を中心とする中央歐羅巴諸國の同盟が結成せられんとし、從來佛國指導のもとに結成せられつつあつた中歐協商内のルーマニヤ、ユーゴスラビヤ、チェッコスロヴァキヤ等の諸小國が佛國の羈絆を脫して獨伊側に走らんとしつつある如き、白耳義の國防强化乃至西班牙内亂を廻る列國の動き等の如き、皆如上の消息を物語るものである。

上述のやうな世界の現狀に對し、日本は權力に趨らず、自由に墮せず、君民一體、四海同胞の皇道精神を基調とし王道國家の建設と公平なる世界平和確立を基調とする新興滿洲國との間に一體不可分關係を設定し、この關係が日を追ふて强化されつつあるのはまことに自然の成行きと言はねばならぬ。

而も日滿の一體的結合に際し、日本が利害を離れ世界平和の大局的見地からその精神的融合に特に大なる努力を拂ひ、從來の歷史にも拘らず滿洲國の獨立を尊重しつつあるのは兩國結合上の特徵であつて、最も自世界に於て然な精神的一體を成すものと謂ふべく、從てこの善美なる結合を永遠に强固ならしめるのは兩國民に課せられた重大なる責務である。

元來滿洲國の建設育成に當り、日本は滿洲國を日本と不可分關係の獨立國とし、三千萬民衆をして欣んで建國の大業に參加邁進せしめることを以て根本方針とした。

然らばその不可分關係とは如何、先づ國防の問題であるが、滿洲國の防衞は日滿議定書に基き兩國共同して擔任する事となり、所要の日本軍隊は滿洲國内に駐屯することとなつた。之が爲滿洲國の國防は東洋平和を傳統的信條とする日本の國防圈内に擁抱せられて大磐石となり、滿洲國からは進んで國防費の一部を負擔する等、その不可分關係は益々深められた。

總局新舊顧問

元鐵道總局顧問草場辰巳少將同新顧問海邊右文大佐は關係機關へ挨拶のため二十二日午後八時四十五分着列車で來京二十四日午後四十分の列車で離京の豫定

邦人採貝船遭難は虛報

【シドニー十五日發國通】濠洲北端アルフラ海一帶は十五日猛烈な颱風に襲はれクルバン島附近で眞珠採取に從事してゐた日本船十三隻、邦人漁夫約二百七十名は全部行方不明なつたが、其後の情報によればこれ等採貝船はアルウ群島から逸早く暴風雨警報を接受し全速力で八十浬を航破それぞれリドーブール河その他附近島嶼に避難、無事であつた

清水贊事來社

本派本願寺滿洲開敎々務所贊事として着任した清水佑之氏は主任光岡慈昭師と挨拶に來社した

城倉、梶兩大佐本社へ來訪

關東憲兵隊司令部總務部長憲兵大佐城倉義衞同警務部長大佐梶榮次郎兩氏は十七日着任挨拶に本社へ來訪

土產品組合協議

新京土產品組合では十七日午後六時半より記念公會堂で協議會を開催した

大型消防喞筒到着

二十日出初式

命名式兼ね滿洲國消防署で

首都消防署が新購入の森田式大型消防ポンプは消防界の誇りKMと小型ポンプに續いて十五日到着したので來る廿日午前十時から長春大街消防署前で消防出初式を兼ねてその命名式を擧行することになつた、命總監、來賓入場後李消防署長から狀況報告があり國旗掲揚、國歌合唱に續いて新配置ポンプの命名式があり、連副總監の人員、服裝、機械點檢總監分列式を受けて伊藤警務主任指揮で新ポンプの放水試驗があり副總監の講評、總監の訓示、署長の答辭あつて萬歲を三唱、解散となるが當日は參觀者に地上約八十尺の望樓の展望を許し消防參考品の陳列展がある筈

滿洲國刑事訴訟法（十一）

第十三章 鑑定

第百九十二條 法院は學識經驗ある者に鑑定を命ずることを得

第百九十三條 鑑定人には鑑定を爲す前宣誓を爲さしむべし

宣誓は宣誓書に依り之を爲す

宣誓書には良心に從ひ公正の鑑定を爲すべきことを誓ふ旨を記載すべし

第百九十四條 鑑定の經過及結果は鑑定人をして鑑定書に依り又は口頭を以て之を報告せしむべし

鑑定人數人あるときは共同して報告を爲さしむることを得

鑑定書を差出したる場合に於て必要あるときは口頭を以て其の說明を爲さしむることを得

第百九十五條 法院は必要ある場合に於ては鑑定人をして法院外に於て鑑定を爲さしむることを得

前項の場合に於ては鑑定に關する物を鑑定人に交付することを得

被告人の精神又は身體に關する鑑定に付必要あるときは法院は期間を定め病院其の他適當の場所に被告人を留置することを得

第百九十六條 鑑定人は鑑定に付必要ある場合に於ては法院の許可を受け身體を檢査し、屍體を解剖し又は物を毀壞することを得

前項の場合に付ては第百五十八條第二項乃至第四項の規定を準用す

第百九十七條 鑑定人は鑑定に付必要ある場合に於ては審判長の許可を受け訴訟記錄及證據物を閲覽し若は謄寫し又は被告人若は證人の訊問に立會ふことを得

鑑定人は被告人若は證人の訊問を求め又は審判長の許可を受け此等の者に對し直接に問を發することを得

第百九十八條 法院は組織員をして鑑定に付必要なる處分を爲さしむることを得、但し第百九十五條第三項に規定する處分は此の限に在らず

第百九十九條 檢察官及辯護人は鑑定に立會ふことを得

前項の場合に付ては第百五十九條第三項の規定を準用す

第二百條 法院は公務所に鑑定を囑託することを得

前項の場合に付ては第百九十四條乃至第百九十六條の規定を準用す、但し第百九十六條の規定に依る鑑定書の說明は公務所の指定したる者をして之を爲さしむべし

第二百一條 檢察廳は公訴提起前に限り鑑定を命ずることを得

前項の場合に付ては第百九十二條乃至第百九十七條及第二百條の規定を準用す

第二百二條 司法警察官は事件送致前に限り鑑定を命ずることを得

前項の場合に付ては第百九十二條、第百九十四條、第百九十五條第一項第二項、第百九十六條、第百九十七條及第二百條の規定を準用す

第二百三條 鑑定人は旅費、日當、止宿料及鑑定料を請求することを得

第二百四條 鑑定に付ては拘引に關する規定を除くの外第十二章の規定を準用す

第十四章 通譯

第二百五條 被告人又は被疑者の訊問其の他に付必要ある場合に於ては通譯官又は通事をして通譯を爲さしむることを得

第二百六條 文字又は符號に付ては繙譯官又は繙譯人をして繙譯を爲さしむることを得

繙譯は公務所に之を囑託することを得

第二百七條 通事及繙譯人に付ては第十三章の規定を準用す

第十五章 訴訟費用

第二百八條 左に掲ぐるものを訴訟費用とす

一 搜査又は公判に付召喚したる證人、鑑定人、通事及繙譯人に支給したる旅費、日當及止宿料

二 鑑定人、通事及繙譯人に支給したる鑑定料、通譯料及繙譯料

第二百九條 科刑の判決を爲す場合に於ては被告人をして訴訟費用の全部又は一部を負擔せしむべし

被告人の責に歸すべき事由に因り生じたる費用は科刑以外の裁判を爲す場合と雖も被告人をして之を負擔せしむることを得

第二百十條 共犯の訴訟費用は共犯人をして連帶して之を負擔せしむることを得

第二百十一條 訴訟費用の負擔を命ずる裁判は事件を終決する裁判と同時に職權を以て之を爲すべし

前項の裁判に對しては事件を終決する裁判に對して上訴ありたる場合に限り不服を申立つることを得

第二編 第一審

第一章 搜查

第二百十二條 檢察廳は犯罪ありと思料するときは犯人犯罪事實及證據を搜查すべし

第二百十三條 省、警察廳、縣、旗、特殊警察隊の警察官、憲兵の軍官、准尉官及軍士は檢察官の補佐として其の指揮に從ひ司法警察官として犯罪を搜查すべし

第二百十四條 現行犯に非ざる事件に付ては警察署長又は專ら司法警察事務を管掌する司法警察官に限り被疑者を拘引し又は留置することを得

第二百十五條 警長、警士及憲兵上等兵は檢察官又は司法警察官の命令を受け司法警察吏として搜查の補助を爲すべし

第二百十六條 森林、鐵道其の他特別の事項に付司法警察吏の職務を行ふべき者及其の職務の範圍は勅令を以て之を定む

第二百十七條 檢察廳及司法警察官吏の爲す搜查に付ては第十四條第一項及第十五條第一項第二項の規定を準用す

第二百十八條 搜查に付ては秘密を保ち被疑者其の他の者の名譽を毀損せざることに注意すべし强制の處分を爲す場合に於ては不當に被疑者其の他の者の利益を侵害せざることに留意すべし

第二百十九條 搜查に付ては其の目的を達する爲必要なる取調を爲すことを得

搜查に付ては公務所に照會して必要なる事項の報告を求むることを得

商況欄（三月十七日）後場

●上海標金 前引 一三三、二
●上海爲替
日本向 第一回 賣 一〇四、八七五 買 一〇五、一二五
倫敦向 第一回 賣 一志二片一六分五 買 八分二
紐育向 第一回 賣 二九弗一六分三 買 八分七

株式相場

▲大連株式（短期）寄 引
五品 — —
豆新 — —
東新 [illegible]
滿鐵新 [illegible]
同新 [illegible]
日產 [illegible]
鐘新 [illegible]
奉天株式（短期）寄 引
滿取 — —
東新 [illegible]
日產新 [illegible]
鐘新 [illegible]
五品新 [illegible]
豆新 [illegible]
滿鐵新 [illegible]
同新 [illegible]
電甲 [illegible]
滿毛 [illegible]
日醬 [illegible]

新京取引市況（三月十七日後場）

現物（一石値段）	寄	引	出來高
大豆	—	—	三車
高粱	[illegible]	—	—
米粱高	—	—	—
小豆	[illegible]	—	一車
玉蜀黍	—	—	—
三月限	六、七六	六、七八	九〇車
四月限	六、八一	六、八三	三車
高粱	—	—	—
三月限	三、九〇	—	四車
四月限	三、九七	—	七車

手形交換高（十七日）

[illegible]

鮮魚小賣相場

品名（百匁に付）（十七日）	最高	最低
活鯛	一二〇	九六
氷鯛	九〇	二四
中小鯛	…	…
チコ鯛	六四	六〇
チヌ鯛	四四	四二
アマ鯛	三〇	二四
エビ	…	…
中エビ	四二	[illegible]
ヒラス	[illegible]	[illegible]
マス	[illegible]	[illegible]
サワラ	[illegible]	[illegible]
ニベ	[illegible]	[illegible]
鯖	[illegible]	[illegible]
赤ムツ	[illegible]	[illegible]
ヒバル	[illegible]	[illegible]
アブラメ	[illegible]	[illegible]
鰡	[illegible]	[illegible]
水蛸	[illegible]	[illegible]
飯蛸	一七	[illegible]
紋甲イカ	[illegible]	[illegible]
小イカ	[illegible]	[illegible]
ヒライメ	[illegible]	[illegible]
カレイ	[illegible]	[illegible]
星カレイ	[illegible]	[illegible]
目高カレイ	[illegible]	[illegible]
カナガシラ	[illegible]	[illegible]
鰯	[illegible]	[illegible]
コノシロ	[illegible]	[illegible]
オコゼ	[illegible]	[illegible]
キス	[illegible]	[illegible]
アナゴ	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]
タラ	[illegible]	[illegible]
白魚	[illegible]	[illegible]
鮑	[illegible]	[illegible]
カキ	[illegible]	[illegible]
帆立貝	[illegible]	[illegible]
赤貝	[illegible]	[illegible]
蜆	[illegible]	[illegible]
蛤	[illegible]	[illegible]
オバ	[illegible]	[illegible]
ムキミ貝	[illegible]	[illegible]
黒子	[illegible]	[illegible]
赤生ウニ	二四	[illegible]
カマボコ	五五	[illegible]
カニ（切り身）	[illegible]	[illegible]
掘木	一二〇	一〇
ブリ	…	…
ヒラメ	…	…
ニベ	…	…
ヒラメ	五〇	四五
赤エイ	五五	[illegible]

天氣と氣溫

けふの天氣 北東の風晴後曇
日の出 前六時四七分
日の入 後六時四七分
月の出 前九時五一分
月の入 前〇時二九分
きのふの氣溫 最高零下六度八 最低零下十七度二

新しき社交壇場

近代感覺を目指す ネオンの超躍 銀パレスの名實成る

カフエーの再認識

近代文化を巧に酒脫して風刺的にインタービューしたるカフエーの動向を眺めるとき——なるほどカフエーは近代社會の生活に合致する一點の社交機關である、凡そ人生のあるところ在らゆる時代を通じて本能的に趣味と娛樂の機關を慾望するものであるが近代人にとりてCAFEなる存在は時代の姿に迎合せる好きオアシスであると思ふンデアル、今の世の複雜なる社會生活を眺め給へ天井知らずの科學のメスは益々タクマシク、精神勞働と云はずすべて、その生活さはユーウツ的感受であるこのヂャズの樣な複雜なる生活にシャツトされ通してエネルギーを消耗する我等の反面には、時たま世の煩惱から忘れ酒は淚かでもよい、乾杯を擧げて、心よい清涼味を滿喫したいものである、ゲニ、カフエーは人生亭樂戲曲の抒情譜に伴奏して登場したるものであるかなホンに近代マンの綜合的佳境である

× ×

從來カフエーが餘りにも三面記事の對照となり軟派を織る文學のコンビとして働き過ぎた爲社會的認識を誤まりともすると唾棄を想像する處であるかの樣に前者の欠陷から、受けたる嘲笑もあるがサテ、サテ、時代は移る—漸やく新らしきCAFEへの新生をタタキき上げたる今日、名も晴れ晴れしくネオン界よと再認識を受けて、うれしい社交壇上の豪華な夜の境地を開いてゐるとは、明治から大正へと一轉機を知る我等には愉快なプログレスである。

この現實的なカフエーの上層工作を提唱してネオン街頭の前線にアイデアル、ホームを驅歌してゐるのが銀パレスである、即ち合理的カフエー道への創生を目指してゐるんだもつて近代社交施設の完璧を期し、超テンポに飛躍する國都文化に堂々たる名實を誇つて絢爛の春に魁けてゐる事でアル、國都のネオン界も今でこそ有機的に近代マンに呼應して、不眠症なローカルカラーから脫しようとしてゐるのも嬉しい、然し徒らに形態のみに止まり、現代人の認識から忘れる動機となつてはならない、今世やを擧げて、觀光國策を高唱し、觀客誘致の實を計り、滿洲國消費經濟の助長となす對策もその機運に擔到し、當局はその具體運動に着手してゐるではないか、從つて接客業者のサービス改善の聲も亦頻り、一丸として大新京ネオン文化の建設に多忙である。早くも銀パレスはこの大勢に順じカフエー道永遠の理想を求めてネオンの點滅に明朗なる銀パレス行進曲を奏でてゐる。

お客の安全地帶

銀パレスはお客の安全地帶である、銀パレスにはゴウストップの躊躇不要である。

銀パレスのシグナルを示さう

一、メニュー價値が低廉である

二、押賣りは絕對排擊してゐる

三、チップで客に氣苦勞をさせぬ

四、テーブルには二人以上の女給を持たせぬ等々

實にアスファルトのやうに滑らかである

銀パレス型女給

豪華一刻の春宵もよき麗人と共にあつてこそその輝かしさが現れる、訓練ある「銀パレス型の女給」にはもう萬狹春の支度が出來てゐる「銀パレス型女給」とは何か？

一、高女出のインテリが過半數を占め

二、誠意とお客大事の妓體精神を會得し

三、飲食物をねだらず酒を過ごさぬ習慣と

四、每日主人より「サービスの眞髓」について座談、訓練を受ける

等を反映して總じて、その獨自の個性美に近代的社交敎育を練り込まれて實のある、豐かな、バラエティに富んだ社交女性としてほぼ資格附けられた銀パレス型の女給群は一九三七年の無條約時代第一年この多端な春にもキ器とした正しい氣持の「オキテ」のまゝに、堂々迎春の行進を踏みだす支度が出來た

輕快な新歡樂境

簡易・明朗・清新・誠意が第一 カフエーの實業化

銀パレスはカフエーを實業化した、カフエーが各々數千圓または數萬圓の資本を投じ、營利を目的に女性のサービスにより飲食物を販賣する營業である限りはその經營には「合理的」な態度、方法がなければならぬそれは市中の商店が訓練ある店員のサービスによりよき「飲食物」を客に提供しする。

接客の男、女店員、特に女給のサービ訓練に二十分の努力を拂ふと同時に營業は飽くまで誠意あり明朗であるを要する、そしてカフエーはお茶屋のやうに傳統的に遊興本位な形式社交場でなく、大衆を「對象」として輕き歡樂場を供給する形式に走らぬ社交場であるから、簡單で費用が安上りで、押賣り、女給への品を安價に客の嗜好に應じて販賣するやうに、また、ホテル、旅館がよき設備と訓練ある番頭、女中のサービスとして低廉にコンフオタブルに宿泊を頻ふやうに、カフエーも良き設備と感覺を以て精選

銀パレスの狙ひ所はこゝにあり、所謂「カフエーの實業化」を高唱するのである。

櫻カーニバル

グランド銀パレス

「櫻咲く園」グランド銀パレスでは絢爛たる春や「タケナワ」である、櫻、櫻、櫻……迎春の喜びを出來るだけ昂く奏でやうと思ひ切つた裝飾を凝し、二百坪のホール全體は悉くこれ滿開の櫻、百花萬朶の花影の明暗も甘く、花香に慕も遊ぶ夜の緋蝶のやうな美女群の心よきサービスに住着醇酒の饗宴もハヅんで拓けるは、マサに、生を謳ひ春を讃へるまことの「銀パレスさくらカーニバル」である

× × ×

絢爛と輝くシャンデリヤ、和やかな照明、豪華な内裝百般等の内部配置の尖端な美學的調和を語る殿堂には精氣に充ち意慾旺んなる若人、趣味多い紳士、貴顯等の縱橫の談笑哄笑、凱歌が或はアンダンテに、或はアレグロに起伏、昂調しつゝ銀パレス型の麗人、佳人め微笑、興奮と溶融化合して交響する、銀パレス「春のアトラクション」始まる！名實共に全滿一、ニューキャバレイ、スタイルの超モダンカフエー、グランド「銀パレスー」はまさに「春タケナワ」である

空中國防の趨勢

陸軍省新聞班（6）

佛國―昭和三年（一九二八年）空軍の獨立を見たが當時は未だ形式上に過ぎなかつた爲、將校の要員補充は、依然として陸軍「サンシール」士官學校、海軍兵學校及文部省所管の「ポリテクニック」等に於て教育せられ、其卒業後空軍士官として轉用し「ヴェルサイユ」空軍實施學校に於て空軍特有の教育を實施して來たのであつたが、昭和八年（一九三三年）一月「ピエル・コット」氏航空大臣に任命せらるゝや、空軍の實質上の獨立を實現すると共に劃期的改編を斷行し、空軍將校の完全なる中央教育機關を設定せんとし、先づ「サンシール」士官學校に航空兵生徒隊を新設し、操縱以外の特別教育を附加することゝし、又同年六月更に大統領令を以て、昭和十年（一九三五年）十月一日を期し空軍諸學校を創設開校すべきことを公布し、豫定の期日に於て取敢へず「ヴェルサイユ」空軍學校内に空軍士官學校を設け、更に昨年七月空軍諸學校令を公布し、空軍諸學校の改編、強化を斷行した。即ち將校及下士官の養成、青年學校の教育機關を併合したる空軍學校（本校一、分校四）を本年度末迄に「マルセイユ」近郊に設立する外、空軍大學校を昭和十一年（一九三六年）十月から巴里に創設した。豫備空中勤務者の保育は昭和八年（一九三三年）五月一日より實施することゝなり、十七歳以上の青年中志願者を民間飛行學校に、一箇年給費入校せしめて操縱教育を行ひ、卒業後一箇年現役に服せしめて、豫備役下士官に任じてゐる。更に昨年七月正規豫備役空中勤務者として、普通大學程度の專門學校卒業者を民間飛行學校に入學せしめ、給費四箇月の基本操縱教育を行ひ、更に各空軍管區に新設せる空軍豫備役教育大隊に一箇年入隊教育した後、豫備役將校とし、尚アマチュア操縱者にして空軍編入を希望するものは空軍學校に於て軍事訓練を行ふ制度を採つてゐる。

伊國―空軍將校は全部操縱者であつて、空軍大臣以下悉くが自由に飛行機に依り、官衙の往復にも操縱するといふ徹底した教育を行つてゐる。將校要員は、空軍士官學校に於て、四年間完全に教育せられ、任官して直に第一線勤務に服してゐる。毎年の採用人員は、五〇―六〇名に過ぎないので其不足は豫備役將校を以て補つてゐる。其採用人員は下士官を通じ毎年一五〇名内外である。一昨年から現役將校要員の所要數を一〇〇名に、豫備役將校下士官を一三〇〇名に増加して本格的に要員の保有に努力してゐる模樣である。此等豫備役將校下士官は、青年志願者を民間飛行學校に依託して、七箇月教育を行ひ、更に一箇月間空軍飛行學校に於て軍用機の操縱教育を行ひ、卒業後各隊に配當して一年半の隊附勤務に服務せしめたる後、豫備役とするものである。將校要員は普通大學同程度の專門學校、下士官要員は中等學校又は下級學校卒業者中の志願者から採用すること他國と同樣である。又空軍飛行學校は約一〇校あつて全國に散在し、尚民間飛行學校、民間飛行俱樂部等の教育機關も多數存在し、此等の活躍に依つて、伊エ戰爭に於ける要員補充の速成教育に任じた次第である。

蘇聯邦―操縱將校要員七年制の小學校又は中等學校卒業者から志願者を採用し空軍理論學校に於て一―二年間教育し、更に其修業者を空軍將校操縱學校に於て約二年教育した後飛行部隊に配當し、又操縱下士官中二年以上隊附し、者で試驗に合格せる者は、空軍理論學校に於て一年間教育せる後飛行隊となし、共に任官させる制度になつてゐる。又操縱下士要員は、一般の志願者中から選拔採用し、下士操縱學校に一―二年教育して各部隊に配當してゐる。此等の操縱學校は官民を合し五〇校以上に達し、特に「オソアビアフィム」に於て經營してゐる要員養成機關は、飛行俱樂部のみにても約三〇〇に達し、其養成人員は基本操縱終了程度の者で毎年四〇〇〇名に上り、將來三五萬の操縱士を養成せんと企圖してゐる。空軍幹部の年齡亦概ね三五歳以下である。

獨國―昭和元年（一九二六年）以來本格的に民用航空の進展を圖り、歐洲第一位の勢力を占むるに至り、民間操縱士の數は、昭和六年（一九三一年）二五〇〇名、昭和九年（一九三四年）七五〇〇名の多きに達し、昭和十年（一九三五年）四月空軍の再建に當り、此等が直に轉用されたのであるから、要員に就いては殆ど痛痒を感じなかつたことゝ思はれる。併し乍ら空軍の幹部の養成に就いては、最も苦慮した樣であつて、空軍再建の一大難關であつたことは事實である。此等の幹部は、勢ひ舊國防軍他兵科將校から採用し、又は中級以下の幹部は舊飛行將校及國防軍下士官に必要なる教育を施して轉科補充した樣である。又空軍の再建に伴ひ、多數の空軍諸學校並空軍大學校を創設し、目下全力を擧げて空軍幹部の養成に努力してゐる。

以上を要約すれば

列強の趨勢

として次の事項を認め得るのである

1. 現役操縱要員は即時第一線に補充すべきものを編成内に保有してゐる
2. 補充要員は豫め軍用機操縱教育を行ひ、若干年現役に服務せしめたる後備役として保有してゐる
3. 現役操縱者は三〇歳以下を主力とする樣に人事行政を行ふ。即ち空軍の特性として壯年將校下士を以て潑剌たる活動を行はしむることを本旨としてゐる

ホロンバイル雪害で 餓死迫る牛羊12萬頭

蒙政部當局救濟に腐心す

蒙政部に達した報告によればホロンバイル地方積雪による家畜の被害は豫想外に大きく既に同地方八十餘萬頭の家畜中牛十二萬頭、羊一萬四千頭が餓死に瀕しつゝあるといはれ、今後氣候の轉換期に向ひ寒暖常なき不順な天候を迎へると野草の表面が凍結して完全に食を斷たれる惧れがあるので、當局では之が對策に乘出し取敢へず現在餓死に瀕してゐる羊牛の飼料補給策として濱洲沿線より乾草、大豆粕を買集めて現地に急送すべく手筈を整へてゐる、右につき永島蒙政部勸業司長は語る

昨年内蒙の雪害で大多數の家畜が斃死したやうに放牧地域では積雪が一番の敵です、放牧にはかねがね乾草の貯藏がないだけに被害が甚大です、昨年來興安四省では極力乾草の貯藏を奬勵して來ましたが、未だ準備期でこの冬に對處することが出來ませんでした、今回危險に瀕してゐるのは新巴爾虎右翼旗の鳥爾順河西域地方で、同地方は左右兩翼旗遊牧民の多營地として集るところです、應急對策としては乾草、豆粕を送つてゐますが、貯藏が少く仲々集りません、それに鐵道沿線から十日乃至十五日間もかゝる地方ですから運搬も困難で三、四兩月の氣候轉換期を控へて萬害の對策を講じなければ大變なことになります、救濟資金も少ないのですから是非共政府から救濟金を出して貰ひたいと思つて折衝してゐます、恒久對策としては雪害を蒙る三、四月の候の飼料を夏季の間に貯藏することが最も必要で、今からは草刈機を貸與して各多營地域に貯藏させると共に、旗當局としても多營地に畜產養倉とも云ふべき救濟庫を設け、二ケ月分位の飼料として乾草、大豆粕を貯藏する方針です

鴨綠江水路共同委員會 廿二、三兩日開催

第二回鴨綠江水路共同技術委員會は廿八日開催の豫定であつたが、日程を繰上げて廿二三の兩日に亘つて開催する事になり、大竹内務局長以下朝鮮總督府側各委員は廿一日來京の筈である、因に主なる會議々題は左の二項である

一、安東鐵橋下流における岩壁築造、永制、護岸浚渫、埋立の工事計畫

一、安東鐵橋上流における水力發電所建設後の貨物の移動豫想調査及び將來安東に下るべき貨物の豫想調査を持寄り協議す

佳木斯、賓清間定期航空開始

滿洲航空會社では來る四月一日より佳木斯―賓清間の定期航空を開始することゝなつたこれにより賓清と北滿中心都市佳木斯とは僅々一時間にして連絡し他の交通機關の無き賓清地方の旅客にとつて便利となる（從來賓清―富錦間バスにて半日を要した）尚佳木斯にて從來の哈爾濱行及牡丹江方面行の定期に連絡するから一層の便利となるわけで運航回數は一週に月、木曜の二回運航、使用機は二人乘のプスモス機で旅客運賃は二十一圓である

民生振興會議規定

國民の福祉增進と民生の振興をはかるため國務總理大臣の諮問機關として今回新たに民生振興會議が設置されたが、政府は同會議の規程を十七日左の如く制定公布した

民生振興會議規程

第一條　民生振興會議は國務總理大臣の監督に屬し國民の福祉增進に關する事項の諮問に應じ意見を答申す

本會議は前項の事項に關し國務總理大臣に建議することを得

第二條　本會議は會長一人、委員若干名を以て組織す

國務總理大臣必要ありと認むるときは臨時委員を置くことを得

第三條　會長は總務廳長を以て之に充つ、委員および臨時委員は國務總理大臣任命又は委囑す

第四條　會長は會務を綜理す

第五條　本會議は幹事長一人および幹事若干名を置く、幹事長および幹事は國務總理大臣これを任命又は委囑す

第六條　幹事長は會長の命を承け事務を掌理す　幹事は上司の指揮を受け事務を掌る

第七條　會長は必要に應じ本會議に分科會を置くことを得

なほ同會議に諮問すべき事項は左の如くである

一、民心の作興に關する事項

二、國民の生活改善に關する事項

三、農村及び都市の福祉增進に關する事項

四、國民の保健衞生の改善に關する事項

五、國土の美化保全に關する事項

六、國民文化の向上に關する事項

七、罹災民、貧民救濟に關する事項

納稅奬勵金 四等當籤者

納稅奬勵金當籤者の中、一、二、三等は本紙既報の通りであるが、四等當籤者の日本人關係は次の通りである、四等（金三圓づつ）森茂、皆島富、牧野顯、寺井蓮治、松木萬嶽、齊藤梅吉、中島潤身、中野雄次郎

上海ベルリン連絡機着滬

上海來電によれば歐亞航空公司で近く上海ベルリン間航路に使用するユンカー五一型一發動機二十人乘飛行機は去る十一日ベルリンより上海龍華飛行場に到着した、右旅客機は時速二百九十哩、積載量一萬三千二百磅でベルリンより八日間（一日八時間平均飛行）で上海に到着したものである

東北物産の鮮滿進出促進

直通航路近く就航

【京城支局】島谷汽船がかねて計畫中であつた酒田、元山間の直通航路は愈よ近く實施することになつたが同計畫は東北物産の北鮮滿洲進出を目的とするものであるが就航船は三千屯級の春日丸又は長城丸とし寄港地は酒田、元山、清津、羅津、雄基、船川、青森、函館、小樽の各港である

朝鮮簡易生保 最近契約數

【京城支局】朝鮮簡易生命保險三月十日現在契約數は內地人二十六萬七千六百件、朝鮮人七十萬件、合計九十六萬七千六百件その月額保險料九十六萬六千六百圓之れが保險金額一億二千百四十九萬圓である、尙契約の一件平均月額保險料は內地人一圓二十五錢六厘、朝鮮人九十錢一厘で人口千人當契約件數は內地人は千人に付五十八件七、朝鮮人は千人に付三十二件九である

鮮農移民へ 教育保健の施設

【京城支局】鮮農移民の入植地は從來未開の沃野であつて各種傳染病發生の惧れあるため總督府警務局では各道移民の出發に際し腸チブス痘瘡等の豫防注射を實施せしめてゐるが移住地における保健並に子弟の教育施設として移民一千戸に對し囑託醫及指導員を配置し又學校も二千戸に對し一ヶ所宛を設置して子弟の教育を行ふことになつてゐるので憂慮されてゐた保健衛生や子弟教育問題も一掃されるものと見られてゐる

濱江省縣旗警務局長 指導官會議

【哈爾濱國通】濱江省本年度第一回縣旗警務局長、主席指導官會議は十六日午前九時半より民政部警務司、軍、省公署、各廳、各縣・旗警務局長主席指導官等の關係者出席のもとに省公署會議室において開催まづ建國以來の殉職警察官に一分間の默禱をさゝげたのち會議に移り警務司長、省長、警務廳長、總務廳長、軍部側よりそれぞれ訓示あつて午前を終り、午後は軍部、總務廳、民政廳、實業廳の指示、注意あつて午後六時散會、第一日を終つた、十七日より細目にわたつて省公署側と各縣旗側の質疑應答協議に移る筈である

錦州省縣技士 會議第二日目

【錦州國通】錦州省下各縣產業指導技士會議第二日目は前日に引續き午前十時より省公署實業廳長室において開催されたが本日の會議は

第一に　一般農作物の種子收得に關し各縣技士と省公署側關係との間に研究的質問應答が行はれ、結局これが最も公平で且つ合理的手段として、各村公所を中心として種子交換所を設置するに相互の意見一致を見た

第二に　計畫實行、すなはち耕作方法一般農民に對してこれを徹底せしむる爲の宣傳方法

第三に　五ケ年計畫實施第一年度の豫算問題等につき實業部　省公署よりの指示、各縣技士の意見開陳があつて午前中の會議を終つた

午後一時再開、實業部並びに省當局において最も力を注いでゐる黃色煙草ケナフの栽培につき實際技術的並びに豫算關係につき意見の交換あり、次いで本年度豫算追加問題を檢討するところあつて午後四時二日間に亘る會議を終了したが、本會議第二日目において縣技士よりの希望、意見中特に注目を惹いたのは

一、鐵路局方面において鐵道保護の見地より沿線各地に愛護村を設定して農畜業の發展助成を積極的に行はれることは大局的には寔に結構であるが從來往々にして現地行政官廳たる縣公署と何等の連絡なくして直ちに實行されたるため縣當局の方針との間に齟齬を來した如き實例もあり今後は成るべく現地機關との間に連絡を保ちつゝ計畫に着手されたし

二、各縣農會と農事共同組合との關係につき兩者併立の弊害なき樣早急にこれが解決を要望する

との希望に對し實業部方面の意向として有名無實に近い現在の農會はこれを速かに改組して農民の福利增進を計る如く組織されたる强固なる農事共同組合を設立して部分的な各種分派組合を避けるべきであるとの說明があつた

奉天省各縣 技士會議

【奉天國通】奉天省公署では來る三月二十二日頃省下各縣技士會議を開催、產業五ケ年計畫實施に關する打合せ、ならびにこれが豫算運用につき種々協議を遂げることとなつた

朝鮮の全貌を 内外に紹介

【京城支局】施政廿七年を迎へた躍進朝鮮の全貌を内外に紹介するため總督府では種々研究中の處來る八月頃迄に南總督の新施設方針を加味したトーキー映畫を作製することになり來る廿五日迄に總督府各局より夫々所管事項中最も重要なるものを平均五種宛選定し取纏めの上更に之れを嚴選することになつてゐるが愈よ完成し內外各地で映寫された曉には半島に對する認識は益々高まりてその効果は至大なものがあるべく見られてゐる

日滿連絡ダイヤ 五月改正

滿洲航空會社の夏期ダイヤは毎年四月一日より改正してゐるが、本年に限つて日滿連絡定期を除き四月末まで現在のダイヤで通航し五月一日より改正することになつた、改正された四月一日よりの日滿連絡定期のダイヤは次の通りである

△新京行

新義州發	十六時十五分
奉天着	十七時廿五分
奉天發	十七時四十分
新京着	十九時十分

△新義州行

新京發	五時
奉天着	六時卅分
奉天發	六時四十五分
新義州着	七時五十五分

右定規は毎日運航

青年學校生

就職百パーセント

新京青年學校では昨年四月から始めての試みとして就職希望生徒に對しては一々希望條件を聽取した上官廳、會社、商店その他各方面への就職斡旋をなしたが、意外の好成績を擧げ昨年四月以降本年二月迄に斡旋した人員總數は希望者三十八名全く就職百パーセントの就職ぶりでいづれも勤務先に眞面目に勤め生徒は無論、官廳、會社方面でも大いに喜ばれてゐる、なほ斡旋先內譯は次の通りである

一、官廳方面　關東局三名、滿洲國八名、大使館三名、軍司令部二名

一、會社方面　滿鐵一名、大通々二名、電報局二名、汽船二名その他十五名

一、商店方面四名

なほ給料は給仕、小店員は普通廿圓から三十圓見當である

青年學校 女子部終了式

新京青年學校女子部專修科終了式は十八日女子部專修科の終了式を始めに左記日程により各科の終了式、卒業式その他の行事がある

一、女子部專修科終了二十八日午前十時露月町二丁目一番地（終了者洋裁二十四名和裁三十七名）

一、男子專修科終了式十九日午後八時二十分商業學校講堂で

一、二十日午後一時から事務局で入學勸誘座談會

一、本科女子部卒業式二十四日午前十時半、室町小學校講室で（卒業者二十四名）

一、本科男子卒業式廿四日午後七時商業學校講堂で（卒業者四十名）

一、研究科二年終了式二十四日午後七時商業講堂で（終了者十五名）

なほ十八日第二回女子部專修科終了式當日の終了者氏名は次の通りである

▲洋裁科―宋順蓮、鈴木キヨ、山川みどり、宮崎滿里子、杉町滿子、小澤初枝、番匠滋子、保坂よしの、横山裕子、清原キミヲ、高陸子、齋藤ナルヲ、實川千惠子、崔安姬、宗像ミチ、土屋はる、和田芳子、本田さゆむ、諏訪光子、杉原スエ子、末永ナミ子、康學順、中武シヅエ、野田高子（以上二十四名）

▲和裁科―太田富美子、安田晴子、岡部シゲノ、山本アイ子、山崎メケ子、早川フク、辻靜江、久保田文子、越智光子、福永幸子、寺田榮子、久保田元子、礪波信子、田中光子、長野千鶴子、四枝節子、窪津サト子、小松道子、平田貞子、長谷川郁子、河端康子、小坂トシ、平野敬子、江頭靜子、平リヨ、鳥巢秋野、草野ミヤ子、山崎キミヨ、石川千枝子、松田ミヤヲ、川西好子、長谷川鈴子、出田エミ、板垣正子、永田石子、寺崎キヨノ、石黑ミツ（以上三十七名）

電々だより

電々會社では來る四月一日から左記電報局に電話を設置する事となつた、又同日から左記電報局に電話交換業務を開始し電報電話局と改定する事となつた

義縣電報局　錦州省義縣

東拓法改正案 議會提出見合せ

【東京國通】安川東拓總裁は十六日拓務省で入江次官と會見、東拓法改正法律案は既に會期切迫の折柄これを今議會に提出するのを見合せることに意見一致した

記念事業 打合せに 鈴木課長東上

【大連國通】滿鐵の創業三十周年を記念する體育館ならびに結核療養所建設および大山兒玉、小村三先人の銅像建設案は目下東京において林滿鐵庶務課長が大藏省對滿事務局と折衝中であるが、更に具體的說明の要あるため鐵道工場鈴木庶務課長が十六日ウスリイ丸で上京した

溥傑氏の御結婚式

軍人會館で擧行

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御弟溥傑氏と嵯峨浩子姬との御結婚もいよいよ近づいたので兩家をはじめ媒酌人本庄大將夫妻その他關係者間において種々準備を進めてゐたが漸く準備も完了したので溥傑氏の親元として參列する熙洽宮內府大臣ならびに浩子姬の祖父嵯峨公勝侯夫妻の連名で來る十八日林首相はじめ各大臣その他關係者、歷代の關東軍司令官ならびに關東軍參謀長および歷代總務廳長、芳澤謙吉氏、大倉喜七郎男等四百名に招待狀を發することになつた、御結婚當日は午後三時軍人會館において加茂宮司祝詞を奏し嚴かなる神前結婚式を擧行、終つて午後五時卅分より同所において盛大なる披露宴が催されることになつた

國鐵稀有の黑字

【東京國通】あと十餘日で十一年度豫算の終幕を控へて國鐵この一ケ年間の總收入は豫想を裏切り實に六億といふ破天荒の數字を示し、當局を稀有の黑字的昂奮に捲き込むとゝもに今後の對策に深刻な惱みを與へてゐる、例年ならば一月から三月の初旬までは國鐵の霜枯れ時で客貨車ともがら空きで走つてゐるのだが、今年はこの期間まで殆んど滿員滿載で一日平均百五十餘萬圓の巨額が絕へず國鐵の金庫へ流れ込みさうだ、だがしかし問題なのは急激な客の增加に對して新年度の輸送對策にテンで見當がつかないことで當局のみるところでは鐵道收入の增減は全面的な景氣の良し惡しといふよりも寧ろ國家豫算の代償に直接的關聯をもつといふ、それで今年（十一年度）の豫算總額二十一億七千八百萬圓でも國鐵の輸送全能力をあげてなほ超滿員や滯貨の攻擊を浴びせられたが新年度は二十八億一千三百九十萬圓となる模樣だ、この尨大豫算によつて流れる客貨は到底前年の比ではない、こゝに黑字國鐵の深刻な惱みがあるといふのだ

社司森上氏嚴父

【瓦房店支局】瓦房店神社社司森上枝氏の嚴父直枝翁は昨夏渡滿在瓦青柳會を開いて和歌の路に勵み傍ら讀書に餘念なかつたが八十四歲の高齡で三月十二日午前十時半逝去したが十四日盛大なる葬儀を擧行したが高齡と言ひ學識と云ひ瓦房店の寶を失ふた感があると惜まれて居る

海外特信

洋の孤島で 産制實施

黒人を試驗台に

大西洋の眞只中の、イギリス領ベルムダ群島には、一萬八千の黒人と、一萬二千の白人とが住んでゐるが、最近こゝの議會は、産兒制限の宣傳のために、多額の豫算を計上した。これは主として、貧乏な黒人に、必要な器具を安價に提供して、その効果をあげることゝ、同時に施療病床を澤山準備して性病を徹底的に撲滅しやうといふのが目的である。

ベルムダ群島は、三六〇餘の島嶼からなるが、その中人間の住んでゐる島は、僅かに二十に過ぎず、全面積一二三六〇エーカーの中、僅々一四〇エーカーが耕地であり、一哩平方に實に一五二〇人からの人口稠密さであつて、産兒制限の實用には、好箇の場所であると

最初の外交使節

"誇り顔に行くも"と嘯いて チヨン髷使節の面目躍如

事實は小說よりも奇なりと云ふが日本の幕末外交使節の赤毛布物語より奇なるものはあるまい、日本人が正式に始めて外國に使節をやつたのは今から七十七年前の萬延元年（一八六〇年）の事だつた。それは前に米使ペルーと取り交はした日米修交條約批准交換のためと言ふので新見豐前守を特使として遣はした。總員八十四名の純日本風俗の堂々たる一行であつた。米國からは特に軍艦ポーハツタンを廻航させて一行を乘込ましたが自慢の高い當時文明國を以て任じてる幕府は日本にも軍艦がないとあつては不名譽だと云ふので幕艦咸臨丸を同行させた。全く日本國擧げての歷史的事件であつた。

純日本風の支度

外交使節の出發に際して先づ必要とするのは將軍より大統領への國書である。所が此の國書を作るに付て英文にすべきか漢文か和文か色々と議論が戰はされたが國威を重んじて先づ漢文と和文で作る事に定つた。漢文は林大學頭、和文は前田夏蔭に作らしめて、井伊大老の御覽に入れた。所が開國主義の張本人の如く思はれてゐた大老は即座に和文を主張し國書は和文と決定した。之は大老の國威の重んずる可き事をよく明察してゐたからである。その全文には

うや〳〵しく、亞墨利加合衆國の大統領のみもとにまをす。さきに、下田奉行、信濃守源淸直、目付、肥後守源忠震等に仰せてその國の欽差全權巴兒利斯とはかりむつみのりをさだめて、ものうりかうべききざりのしるしふみをあたへ、江戸のつかさに、ゆきがひせしむ、いままた、ことに、奉行、豐前守源正興、淡路守源範正、目付、豐後守源忠順等に、ちぎりのしるしふみをもたらしめて、華盛頓のつかさにいたらしむ。このこときはめて、いたくふかく、こころいとねんごろなり、かれこのゝち、ふたくにのしたしみも、いよ〳〵あつく、まゝうひは、世にはかわらざるべし、いまこのつかひ、みたりのおみは、さらに、えらびもうけたるものにしあれば、ともに、まごころをのべて、ことはかれよかし、すべてしたしみをあつくし、またそのくに、たひらけて、やすらけからむこと、おもふにこそ

と云ふので立派な日本文の外交國書であつた、之が正文で森山多吉郎が英文に飜譯したのを添へて持つて行つた。次に支度として衣服調度食料だが之又頗る振つてゐる。今日から見れば思はず噴出し度く成る代物だが今から凡そ一世紀前の事だから何とも云ひ樣がない、總て國粹主義一點張りで、大いに日本主義を海外に發揚したものである。

その仕度と云ふのは、何れも頭にはちよん髷をのせ、いかめしい襟をつけ、禮式には長袴をはき、大小を腰に落してゐた。その威儀を正した有樣は今の歌舞伎芝居其の儘であつたに違ひない、食料品は瑞穗の國人だから先づお米、精白米を俵につめて幾十俵と積込んだと云ふ。その他には醬油、味噌、香の物、小豆、梅干を積込んだと云ふからなか〳〵よく研究したものである。それに調理用の薪炭はもとより燈油が一、ラウソクが千挺、それに提灯幾十箱、外國も夜ともなれば眞の闇で提灯となるだらうと就中最もふるつてゐるのは草鞋の數千足である。草鞋履とはふるつたものだ。其の外武士であるから勿論、鎧、兜、長槍を忘れない、銘々鎧櫃、穗先を飾つた鳥毛の槍を船につみ込んだ何と威風堂々たる光景であつた事よ。

太平洋を越えて

斯うして一行は無事太平洋を乘出した、横濱出帆後第一に寄港したのはハワイである、その頃ハワイは未だ獨立國で日本使節を國賓として待遇した。洋風の御殿で盛大な宴會が開かれた。國王は洋服の正裝、王妃は洋正裝で現れたのだから村垣淡路守はすつかり度膽を拔かれて一首を詠んだ、それが頗る傑作で、

御亭主は襷がけなり、奧さんは大肌ぬぎて珍客に會ふ

と云ふのである。どうも大變な謁見式もあつたものである

桑港上陸

一行は海上無事で兎も角もサンフランシスコに上陸した上陸して彼我互に異樣珍奇の風俗に一驚した。上陸して先づホテルに泊る事になつた何しろ言葉がチンプンカンでよく通じないのでホテルとはどんな役所だらうと思つたがやつと宿屋の事と解つた。ホテルへ着くと驚いた事には毛唐は皆土足の儘づか〳〵と床の上へ上る事だ、室へ入るに下駄履とはけしからんと憤慨し乍ら何れも麻裏草履のまゝ恐る〳〵上へ上つた。

チヨン髷草鞋

異樣な風俗に驚いたは日本人ばかりでない。アメリカ人も日本の珍奇な風俗に驚かされた。然し何と云つてもチヨン髷、草鞋だ。アメリカ人には男が髪を結ふと云ふ事はどうしても解せない事だ。一體彼等は『男か女か！』といぶかしがるのは當然だつた、そして或米人は考へた之は本人が何かの意味で假裝して來たんだと、又假裝と云へば日本人一行の服裝は何でも假裝の樣に思はれた第一烏帽子が不思議だ。或る漫畫家は之を日本人が煉瓦を一片戴いて歩く樣に描いたと云ふ事である。

また、草鞋を履いてゐるのを見て說明して曰く「日本人の履物は藁を以て造られ、足をのせる小さな平らな莚と二本の紐とで成り、一本は足の上を、他の一本は親指と次の指との間を通つてゐて、それで莚の動かないやうに出來てゐる」と實に奇拔な觀察である。

又日本人にとつても驚く事多く、汽車に乘た時の感想を書いて

凄まじき音して、車走り出づ直に人家を離れて次第に早くなれば車の轟き、雷の鳴る如く、左右を見れば草木も縞の如く見えて目にも止まらず、更に話も聞えず、殺風景なる事限りなく一時間ばかり走りて家あり休む所と見えて車を停むと日記に記してある。

大統領會見

その次に大統領と正式謁見の段となつた。一行は皆烏帽子狩衣に大小落して出かけた烏帽子狩衣姿は威儀を正し、兩側に日本の家來が槍を立てその後外にはアメリカ軍隊が捧げ銃でついて居て「下ニホイ」「下ニホイ」の光景だから誠に空前絕後である、村垣淡路守の日記には

おのれは狩衣を着せしまゝ海外には見もなれぬ服なれば、かれはいと怪しみて見る樣なれど、かゝる夷の國に行きて、皇國の光を輝かせし心地し、愚なる身の程も忘れて誇り顔に行くもをかし

とあり大得意の有樣である。次に大統領官邸に行くとそのお粗末なのに驚いた、いやしくも一國の元首たる者の御殿だから、城を構へ、濠をめぐらし、城壁を築いてあるかと思ひの外、鐵の柵門があつて、一枚の鐵扉が立つてゐるだけである。中に入つても格別の結構はなく、町人と同じく黑縮紗の筒袖服引で何の飾りもない服裝である。自由平等をモツトーとする共和國の元首との會見だから何も彼も意外な事だらけである。

淑女の裸體おどり

大統領の會見の翌日は國務卿の夜會に招かれた。だが日本では夜分の訪問は失禮であると云つて斷はつた。驚いたのは國務卿折角仕度がしてあるのに斷るとは情けない、といろ〳〵交渉を重ねた末、米國は禮儀のない國であるから特別を以て夜會に臨席してやらうと云ふ事になつた。そこで一行ははじめて夜の街を見たがガス燈があか〳〵と耀いて誰も提燈などもつて歩く人はない。それから夜會へ行くと間もなくダンスが始まつた淑女が腕まくりをして脛もあらはにはね廻つて男同志と手を執つて抱き合ふ樣は男女七才にして席を同ふせずと敎へられてゐる當時の一行にはあいた口がふさがらなかつた、中には憤慨する者もあり、男と女が嘗め合ふ禮儀だの抱き合ふ禮儀だのと云ふ者もあつた。又中には、美しい若い女が身に輕羅をまとつて羽衣の舞をなす樣を見て天女の如しと恍惚となつて遂に歸るのを忘れて、後に取り殘された青年もある。

それから一行は美術館、博物館、議會等を見物した。議會を見物すると今しも一人が一段高い所に立つて、大聲を張りあげて、手眞似、足眞似でまるで狂人の樣に喋つてゐる、あまりの狂態に何事かと尋ねると今自分の意見を發表してるのだと云ふ、村垣淡路守はこの樣を次の樣に

「國政のやんごとなき評議たるに、例の股引腹掛、筒袖にて、大臣に罵る樣、副統領の高きところにゐる體など、我が日本の魚市場の樣によく似たり」

と記してゐる、まことに面白い觀察であるそれから一行はニユーヨーク諸所を見物してニユーヨークへ行き其處から船で歸國したのである。

彼岸會の由來とその意義（下）

大正寺話 福田宗忍

つま凡人は心の中に春と秋とがないのである。只だ眞夏か眞冬のみである。結局凡人には心の中に彼岸の好時節がなくて、何時も寒熱の地獄廻りをしてゐることが明かとなつたのである

多くの人間は

出來ることならば氣候の夏冬がなくて何時も花咲き鳥歌ふ永久の春だけであつてほしいと願望してゐる。然し氣候上では或程度まで相當に寒暑を防ぐことが出來るが、心の寒熱の地獄を打ち破る方法は世間には知られてゐない。それには只だ佛法といふ妙術があるのみである。氣候の春の初めには節分であり、その節分には福は內鬼は外を唱へて豆撒きをするが、其のやうに心の立春も、心の內の鬼は外の實行をせねばならないのである。何故かといふと心の寒熱は鬼の仕事によるからである。鬼とは人間の頭に角の生えたものである。（鬼といふ動物の存在を否定することも出來ないが）人間を苦しめる鬼とは遠くには居ない極近くにゐる。余り近くにゐるので誰も氣がつかない。人間から一番近いといふことは人間それ自身が自ら鬼ともなるのである。そうはいつても誰にも角は生えてゐない。けれども實は誰にも心の中に角を持つてゐる。角といふ字はカドとも讀むから、ツノとは心のカドである、それは丁度水が固くなつて氷となるやうに心の中に固まりが出來ればそれが角である、水にはカドはないが、一度氷となると角だらけとなるのである。その心の角といふは此私がといふ固まりである。自分といふものがどうしてもあるとしか思へなのが心の角である。此一本の角が出來るとなれば、それと正反對に向ふが他人がといふ角が生える。斯樣に心の中に二本の角が生え揃へば、其人自身がもう立派に鬼となつてゐるのである。自分自ら分が鬼であることに氣づかないのである。斯樣に二本の角が生えれば其事が原因となつて寒熱の地獄が出來るのである。どうしてそうなるかといふに前述の例で云へば、此私は誰よりも金持ちであつたのに、今や自分が從來自分以下だつたといふことから、眞青になつて騷ぎだすのである。通常人にとつては百萬圓どころか、一萬圓でも千圓でも大財産である。次に心の暑い夏の例でいへば、此私を彼の人が馬鹿にしたとか、私は彼の人が好きで好きで思ひ切れないとかいふやうにどちらにしても

自他分別執著

が根本原因となつて、心の寒熱の地獄が出來てゐるのではないか。そういふことが解つて見れば心の中に何時も快い春風を吹かせやうとするには先づ自他分別執著の心の角を打ち折ることが肝要である。然し如何によい思ひつきでもそれが實行不可能であるならば、それは一片の空想に過ぎないのであるがそうではない。確かに實現することが出來るのである。扨て自分が鬼となるにも眞青になつた時が青鬼であり又眞赤になつた時が赤鬼である。然し心の內にあるものは必ず心の外にもあり、心の外にあるものは必ず心の內にもある。心の內にないものは心の外にもない、心の外にないものは心の內にもない、といふ道理がある。一度吾が心の內に青鬼赤鬼がゐるとすれば必ず心の外にも其等がゐることになる、又心の外に青鬼赤鬼がゐることは、つまり心の內にもゐる證據である、心の外に鬼があり得ることは心の內にも其があり得るのである。他人に辛くあたることは他人から辛くあたられることになる元來他人は我が鏡である。他人を親切にずることは他人から自分が親切にされることになる。向ふを笑へば向ふから笑はれることになる。然るに此道理を知らぬ人は他人が自分に辛くあたるとのみ思つてゐるが、それは自分が他人に辛くあたつたところの證據である。世人は自分の周圍を自分に對して快いものと爲さうとして、自分の周圍をのみ吾が思ふやうに改めさせやうとするのである。それは愚かなことである。それには次の譬へ話がある。或る野蠻人の女が初めて文明人の中へ入つて來た時に初めて鏡を見た。そして其鏡に映つた顔が自分の顔であることを知り、其自分の顔が眞黑であるのに驚いた。其時傍の人から之を塗れば白くなるとて白粉を出された。そこで其女は其白粉を我顔に塗らないで、鏡の中に映つてゐる顔ところへ塗つたといふことである。之を一つの歌にすれば

我顔は棄おきながら姿見にうつりし影をいかで粧はん

とでもいふものか鏡の道理が能く解づた人ならば我道を白くして鏡に映つた顔がどんなに白くなつたかを見るのである。丁度そのやうに、心の中に鬼がゐないことにしてこそ、心の外即ち自分の周圍の世界に鬼がゐないことになるから、自分の周圍に本當に鬼がゐなくなれば、それは我が心の內に鬼のゐなくなつた證據である。之は人といふ鏡で吾が心の內の姿を見るのである。然るに凡そ人は我が顔をそのまゝにしておいて、向ふの鏡中の顔を白く塗ろうとするやうに、自分の心の內を鬼のゐるがまゝに任してをいて自分の周圍にだ鬼けがないことに爲さうとしてゐるのではなからうか。そこで節分のやうに鬼を心の外へ追ひ出せば其時には心の外にも鬼がゐないことは必定である。內にゐないものは外にもゐないからである。此鬼のゐない春の境界は人間の理想境である。心に寒熱の地獄のある凡人の住み場所を此岸と云ひ、それに對して理想の境界を向ふに見て彼岸といふことは、どうしても此岸にゐるからである。鬼に捕はれてゐるからである他人の牡丹餅は大きく見え自分の牡丹餅は小さく見えるように、何んでも自分の足下をつまらなく見やうとすることは、物の大小の相對差別に捕はれでゐるからである。此の大小の固まりがやはり心の角であつてそれが鬼であり、其分別の鬼に捕へられて、苦しめられてゐるのである。けれども實は誰の足下も完全に理想の春の彼岸である。只其を知らないで妄想分別の世界に遊んでゐる夢を見てゐるので

此夢の醒めぬ

間は何としても此惡夢にうなされてゐる。夢の中で其夢を夢と知ることは許されてゐない。それには良い實話がある。甲斐の快川國師が信長の軍勢の爲に惠林寺山門の上で弟子等と共に燒かれる時に「心頭を滅却すれば、火も亦涼し」と一轉語をいふて火中の人となられた。然し信長も其最後は又火中に飛び込んで割腹して果てることになつた時に、其最後は實に「錢念」といふ一語であつた此語を快川國師の一轉語に比ぶれば、同じ火中の語であつても其差は天地以上の距離がある。國師は只だ熟いのみ。寒熱鬼等はどこにもゐない。の地獄などはとつくの昔から持ち合はせてられゐなかつたのである。信長は夢中の人であつた。何人も生きてゐる間に特に、正法にあはうと思へば比較的に逢ひ易い今生に此夢醒めた境地に到らねば、佛祖の大慈悲心に對しても相濟まない。さもなくては何時迄も地獄の鬼に捕はれてゐたならば未來生々世々の長い間苦しまねばならないのである。まことに暑くもない寒くもない彼岸の好時節に一週間を正直に心から祖先供養を申し上げ我慢を振りすて得る人が本當に到彼岸の金的を射落し大滿足の鍵を握り得るのである

今日の話題

△秩父宮、同妃兩殿下平安丸で横濱御發航
△彼岸の入り
△石川縣の國幣大社氣多神社の平國祭
△金の觀音像宮戸川で網にかかる（推古天皇卅六年）
△織田信長參議に列せらる（大正一年）
△ロンドン、パリ間電話開通（西曆一八九一年）

連載漫畫【17】漫畫大明神　田河水泡

村長さんの帽子をチヨツト貸して下さい
これかい
面白いことをして見せますよ先づ此の帽子をクシヤクシヤにもみつぶして
手品でもするのかい
踏みつけてポンとけとばして、スポンと頭に被されば
どうです面白いでせう
これは怪しからんちつとも面白くない

今日は淨化デー

市街の繁榮は先づ淨化から

原口衛生主任談

過日の第一回の市街淨化デーに好成績をあげた新京署では今月十八日これが第二回目を行ふことに決定したがこれについて原口衛生主任にきけば氏はくだけたところで語る

私達は「街の繁榮は街の淨化から」と云ふ事をしみ〴〵考へさせられるのです我新京の街はどうでせふ、國都新京として着々

都市の建設が

行はれて居るが、餘りこも散亂し汚染せられたる不快な市街ではありませんか、さあ皆さんと共に一度自分の家の周圍をふり返つてみませふ

「こんなのは有りませんか」

一、家の周圍や地先道路で塵屑や汚物が散亂してはゐませんか
一、貴下の家の塵芥箱は覆がないか又は破れてゐて汚物が外へ飛出してゐたり、鼠下の家に迷惑をかけてゐる樣な事はありませんか
一、前の道路や側溝上に市民の道路と云ふ事を忘れて勝手氣儘に商品を陳列されてゐる樣な事はありませんか
一、道路の附近に木材、鉋屑土石等を放置してすましておいでになりはしませんか
一、貴方の大事な顔に等しいお家の看板が見苦しく破れ汚れて、心ある市民に笑はれて恥かしい思はしてはみませんか
一、貴方の體に等しい家屋の周圍に「吹出物のこうやく」の樣に譯とあならぬ物物しい廣告物が貼廻してお店の品位を下げてはゐませぬか
一、料理店やカフエー等出入口にシオでお流がしてあつても、裏木戸の方に饅頭の樣な形をした野糞がちよこんと坐つてゐては宴會の醱物を飛される家の樣な氣がして入る氣が致しませんが
一、自轉車が置放して通行人の妨げをしてはゐませんか

○○

文明都市を

計るバロメーターで市街美の完否はす、一つには國都として恥しからぬ名譽を保ち一つには我等の新京を繁榮に導くため先づ何よりも街の淨化を計りませう

警察は取締るもの、衛生隊は淸掃するものこんな依賴心のみもつてゐたら何日迄たつても、街の淨化は望めない事で又自分の家の前を自分で掃除せず公共機關の手のみ累はしてゐたり、氣か惡い物を放置した等と警察で處罰されると云ふ事は强盜や、其他で處罰されたことをなじ樣に恥ずべき事です

○○「自家の前は自家で掃除しよう」否一歩進にで麗しい相互愛と奉仕心がむすばれた明朗我「我等が國都」「我等が新京」を建設するため「掃きませふ隣家前」を標語に、隣も又このゝき淸めませふ○○

此の意味に

於て警察衛生隊衛生組合主催で「市街淨化デー」の猛運動を起しました、第一回はすでに先月實施しての結果は一時的にもせよ美くしい街への第一歩をふみ出す事が出來はしたが然し此程の事は一時的でなく常時不斷に行ひ之をは習慣著ねば何の役にもたちませんので、これからは每日尠くとも二日以上實施する豫定です、何卒市民各位におかれても、この催に御協力下さつて否卒先されて明朗新京の出現に御努力下さい

淨化デーに

於ける心掛を左に列擧してみました勿論これは當時のみならず常時行つて戴き度ひと思ひます

第一目的「市街の淸掃整頓」

イ、自分の家の周圍及地先道路は各自の手で常に淸掃整頓しませふ
ロ、道路で放尿したり汚物を投棄したりするやうな不德漢は市民一致して排擊しませふ
ハ、道路や側溝上に商品を陳列することは止めませふ
ニ、道路に木材、鉋屑、土石等物件を放置することは止めやませふ
ホ、自己の地先道路に屋台其他の物件を置放しない樣に致しませふ
ヘ、自轉車は常に通行に支障なき樣整頓して置きませふ
ト、家屋の周圍に見苦しい廣告物が貼つてあつたら直に取除きませふ

第二目的「野外施設の完備」

イ、塵芥箱の破損してゐるものは直に修繕致しませふ
ロ、塵芥の覆は使用都度常に完全になし外都に散亂しない樣に致しませふ
ハ、側溝上に踏板を設ける時は下部の空間を大きくし常に掃除して汚水の流出に支障ないやうに致しませふ
ニ、家屋周圍に見苦しい廣告物が貼つてあつたら直に取除きませふ
ホ、自分の家の看板廣告物等も見苦しいものは直に改裝致しませふ

ラヂオ けふの番組

十八日（木曜日）（M・T・O・I 新京放送局）

（朝）
七、三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、五〇　中等滿洲語講座（大連）　講師　秩父固太郎
八、一五　氣象通報・朝の音樂（大連）
八、四五　建國體操
九、三〇　經濟市況（東京）
一〇、〇〇　家庭講座（奉天）　お彼岸に就て　花木貫雲
一〇、二〇　料理獻立
一〇、三〇　家庭メモ
一〇、四〇　經濟市況（大連・新京）
一一、〇〇　彼岸會法要（大阪）＝和歌山縣紀三井寺眞言宗山椿派紀三井山護國院本堂より中繼＝「理趣三昧」導師紀三井山山主　佐竹信光　外一山僧衆奉仕
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）
〇、〇五　晝の演藝（大連）　節劇鳥邊山心中　江味三郎一座

（晝）
〇、四〇　ニユース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連・新京）
二、五五　御名代秩父宮殿下横濱港御發港御模樣（東京）＝横濱税關四號岸壁上屋より中繼＝
三、二〇　經濟市況（大連・新京）
三、五〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニユース（東京・新京）
四、三〇　經濟市況（大連・新京）
五、二〇　ニユース（鮮語）　流行歌（鮮語）輝く靑春・外　金順愛

（夜）
六、〇〇　子供の時間（大連）　伴奏白鳥會音樂部　放送兒童劇　眞の知已　大連西崗子公學堂兒童
六、二〇　コドモの新聞
六、二五　講演（東京）　支那及び滿洲の古い地圖に就て　滿洲國大敎授　黒田源次
七、〇〇　ニユース（東京）・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　趣味講話（東京）　芝居の小道具の話　藤波藤三郎
八、〇〇　ラヂオ社會面（大阪）　良心を拾つた男　JOBK文藝課編輯
八、二〇　國民歌謠オペラ（東京）　ふるさとの呼ぶ聲　霧島昇外　東山千榮子　若江二郎　AKアンサンブル　演出　鹽入龜輔
八、五五　義太夫（東京）　一谷嫩軍記（熊谷陣屋の段）　淨瑠璃　竹本錣太夫　三味線　野澤吉作
九、三〇　時報、ニユース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
强き聯盟（新京）　四景　新京座同人
配役　會社員　久保田　若原義夫　妻　かず江　君　中川初子
畫家　上村坂上清　其妻　三枝子　龍節子　おでんやの親爺　北村弘次　その女房　保村澄江　アパートの主人　武者小路五郎　外大ぜい
解說及演出　一條宗三郎
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）

國民歌謠オペラ 故郷の呼ぶ聲

霧島昇・二葉あき子　後八・二〇　東京より

【プロローグ】管絃樂による序奏の後にソプラノで「早春の物語」が歌はれる、男と女が靜かに幸福感を味つてゐる

然し此の二人の心の中には一年前東京で經驗した苦鬪の生活の思ひ出が色々と思ひ出されるのである。

×

結婚したばかりの男と女とは希望を胸に一杯にたゝへて都會に出て來た、華やかな都會人々はジャズに踊り狂つてゐるやうに見へる然し實際に觸れた都會は此の二人にとつて餘りにも冷た過ぎた、そればかりではない、華やかに見へた都會のもう一つの面には惡の華が大きく咲いてゐた、その花は弱い人々を冕もすれば呑み込まうとしてゐる、華やかに聞えるジャズも、それは弱い人々を麻痺させる阿片の如きものでしかない、すつかり都會の暗さ、汚なさを見た此の若い二人は靜かな、安息に滿ちた故郷へ歸る決心をする。

×

この苦しい經驗は彼等の故郷への愛着を更に深めさせたのであつた、彼等は故郷の土の匂を身近かに感じて幸福であつた。

出生

▲本籍富山縣新京錦町四丁目三十三熊木校次氏三男外喜雄さん三月四日生
▲本籍北海道新京高砂町二丁目八高橋氏長女玲子さん三月三日出生
▲本籍北海道新京日本橋通三八山本榮長男健一さん三月一日出生
▲本籍東京府新京室町三丁目四ノ一藤井一氏二女美津子さん二月十二日出生
▲本籍長崎縣新京大和通四七入江國一氏長女節子さん三月六日出生
▲本籍大分縣新京中央通一九大藏逸雄氏息女滿壽子さん二月二十三日出生
▲本籍茨城縣新京美春町二丁目二酒井丈夫氏長男希久朗さん二月二十五日出生
▲本籍栃木縣新京花園町二丁目二二宮本龍雄氏長女美華子さん二月十九日出生
▲本籍岡山縣新京平安町一丁目一番地河田晃二氏二男康宏さん二月十九日出生
▲本籍大分縣新京平安町二丁目松永繁光さん息女節子さん二月二十四日出生
▲本籍鹿兒島縣新京日本橋通八十五森不二男氏長男惠之輔さん一月十三日出生

死亡

▲本籍長崎縣新京東二條三十五松浦和清水正樹氏三月六日死亡
▲本籍長崎縣新桔梗町二丁目四杉原貞市氏三月六日死亡
▲本籍富山縣新京錦町二丁目十五松尾右三さん八日死亡

雄辯（四月號）

◈「雄辯」四月號は五二八頁といふ大册「現狀打破日本再建の大熱叫」を特輯とする特大號である、定價は十月號より十錢高の六十錢だがそれでもまだ安い。

◈まづ呼物の特輯を拜見する。「日本再建の指導精神」永井柳太郎「統制經濟の根本精神と産業統制」小島精一「農村問題解決の指針」風見章「日本外交の刷新」芦田均「日本繁榮への道」小林一三「國防强化の急務」大久保弘一「斯くすれば貧乏を撲滅することが出來る」安藤磯雄「如何にして國際經濟戰を拔くべきか」高木友三郎「新の一斷に邁進すべし」淸瀨一郎「世界に於ける日本の新地位」鶴見祐輔「庶政一新の方法と外交問題と國民生活の安定」麻生久「國防の充實」渡邊鐵藏「彈力內閣論」北昤吉「深憂に堪へぬ國民の問題」高野六郎「新論を戒しむ」齋藤隆夫の十五名の論陣、蓋し絢爛堂々の五京論といへる。

◈この他のところでは「石郷岡前檢事と物を訊く」「大陸丸漂流血淚手記」なども讀應へある記事だ。

◈本誌の恆例行事となつてゐる「全國青年雄辯大會」が今年は四月十一日と決定、その予告記事も本號に委しいが相變らず雄辯、青年の血を湧かせることであらう

學藝

『少年』(上)

石田一廉

良吉はそんなに健康でないのを理由にブラブラと學校を休んだり休まなかつたりしてゐるうちに、いつとはなしにやめて了つた樣な格好になつてしまいました。良吉は結局それをよいことにして學校の方へ退學屆を勝手に出して、毎日、のらくらと二階の自分の部屋でくらしてゐました。

家は舊い雜貨商で、今は父は亡く、母と二人切りでありましたが、店の方はしきたりのまゝ何となく續てゐるので別に生活に困る樣なことはありませんでした。もつともそんなことが、母の甘やかさ一人息子と云ふ樣な具合で良吉をくうたらな人間に仕上げて來たのかもしれませんでした。しかし良吉はとにかく不良と云ふわけでもないのでした。唯何となしに、働くことや勉強することがきらいなので、それでも本はやたらに讀んでゐる樣でしたが、それも小說の樣なものばかりの樣でした。

良吉の家は河添ひにあつて表はにぎやかな店舗でありましたが表はひそやかに河が流れてゐる、良吉の窓の直ぐ下は塀になり、小道をはさんで河の流れになつてゐました良吉は毎日をこの二階から河を見たり、小道を見たり本を讀むなりしてくらしてゐました時折り母が店の方から良吉に茶を入れて來たりする位のもので、母も店の忙しいのにかまけてゐるので良吉には時々「ほんとに、ぶらぶらばかりしてゐて仕方がないねすこし表でも手傳づたら」と云ふ位がせきの山でまづまづ良吉は自由に本をよみ自分をたのしむでゐることが出來ました。

十八の冬が經つて春らしくなり、河の流れの音も良吉の耳にはうれしく響く頃となりました。その頃から良吉は毎日同じ時刻に下の小道を通る若い女に氣がつき初めました良吉は今迄、友達らしい友達もないので、カッフェーも知らないし、ましてや、女と云ふことも知らないので、女と言へば、身近くにゐる母親位なものでありました、小學生時分の女の同級生達も知らないことはありませんでしたがあまりに引込思案は良吉はそんな女友達をこしらへる勇氣もなければ、チャンスもめぐまれてゐませんでした。生來の臆病が女から遠のいてゐられたのでせう。若い女は毎日通りました。きまつて小いさな風呂敷づつみを持つてゐるのはお琴にでも通ふのでせう良吉は何時かこの若い女に興味を引かれ初めました。興味を引かれるうちは未だ淺いものでしたが、時々夢の中へあらはれ初めました。或る夜は美しい娘となつて山中に賊におそはれてゐるのを凜々しい武士となつた良吉が助けるのです、そして嬉しい戀仲となるのです。夢の中で良吉はこの若い女のはじからはじ迄知り盡すのです。女の首にからみついたり、ひる間見たその豐滿な身體を心ゆく迄抱きしめたりするのですが、目がさめると、單に毎日通る娘にすぎないのです。又ある時は、その女が角がくしに結つて良吉の妻となるべくやつて來るのです、良吉は唯もう歡喜の裡に祝言をすませるのですが二人切りになると女は「馬鹿野郎」と大きな聲で言ひ乍ら笑聲をのこして戸の外へ消え去ります、追ひかけ樣としても良吉は追かけることも出來なく、何時の間にか、がんじからめにしばられてゐますそしてれが醒めるともう夜があけてやがて通るのですけれども何時とはなく、その女が良吉に笑ひかける樣になりました。それは或る日その女が故意か偶然か或は後で考へると故だつたかも知れませんハンカチを落して行つたので良吉はそれを拾ひに下におりてゆきました、そして次の日手渡しするはめになりました良吉は次の日迄、そのハンカチを大切にしまつておきました或はもう知らぬ顔でわたすまいかしらと思つたりしましたが女のかげが、やがて近くに見え初めると、いそいで、下へおりて裏の木戸から小道へ出ました。「これ」といつて良吉がハンカチをさし出すと女は「あら、すみません」と簡單にうけ取りました。良吉は何も言ふことがないので默つてかへらうとすると「ありがとうでざいました」と女は切口上で言ひました。それからです毎日、女は良吉が手すりによりかゝつて下を見てゐると笑ひかけて通るのです了ひには手を西洋人の樣に上げておいでしたり、兵隊の樣にシッケイをしたりしました。良吉の心は、段々とはげしく女に占領されてゆくのを感じないわけに參りませんでした。雨が降ると女は傘をさしてカラコロと下駄の音をさして通りました。傘があると二階からは顔が見えにくいのです。そうすると女は下まで來て立ちどまります、そして、わざと傘を上げて、良吉を見て、笑つて行きます。

探偵小說の價値

木々高太郎

直木賞を貰ふとは、夢にも知らなかつた。それを、一々自分の作が直木賞に價すると思はなかつたからだ、然し、そればかりではない。そのことの外に、直木賞は、大衆文學と言つても、主として時代物の功勞に對して與へられるものと思つてゐた。もう一つは探偵小說はまだ〳〵一般的には認められてはゐない。と考へてもゐた。

然し、今度、夢のやうに急に直木賞を貰つたので、この二つのことは、全く僕等の思ひ違ひである。と考へるやうになつた。

×　×

いづれにしても、僕の作がそれに値するとは思はぬ、然しこのことにも、又、解釋がつく。それは、將來を激勵するためであるとの、解釋であるそれで、この三つの考へから僕は、ありがたく直木賞を受けた。

×　×

探偵小說だとて、日本の文化の進歩向上に參加してゐるのだ。いや、將來もつとその役目の大きいことがわかる筈だ。僕はさう思つてゐるのでそのことが併せ認められかけたことを考へて喜びに堪へない。いろ〳〵の方からお祝の言葉や激勵の言葉をいただいた、新聞の批評は數種出た。これから雜誌でのいろ〳〵の人の批評を見られると樂しみにもし、教訓的な豫期を持つてゐる。

街

天領吉三郎

風が落ちて街は靜かに黄昏れて行つた。ネオンの輝きに甦る夜の街―。若い女の嬌聲がいきなり私の耳に私語く。私は動けない。私の未知の世界が指し招く。だが、ポケットで空虚な音をたてる白銅貨―私はきらびやかな街を拔けてビルディングの立ち並ぶ寂しい街の海峽を彷徨ふ。煙草がないので唾液を吐いて、尖のある氣流に口笛を吹きながら私は投げ捨てられた反古紙。私は生活の敗殘者。しかし、友よ。私は私ひとりの世界を拓いて行く。私は氣樂な街のボヘミアン。

バクゲキ機

交驩薄情
―或る集會の印象―

在新京の白系露人たちによつて催された音樂・演劇・舞踊の夕べといふのに、友人に招かれて數時間を出席した。

多くは新京に各種の仕事を持つ夫たちの妻君であらうと思はれる連中が、かはるがはる舞台に現はれて得意の咽喉をはりあげ、或ひは素朴な土民舞踊に熱演したのである。

觀客も舞台上の演技に親密な拍手を送り、或ひは笑ひ興じ、會場全體が和やかな雰圍氣で滿ちてゐた。

それにつけても、斯うした集りに、日頃「民族協和」とかいふやうなことを口喧しく說いてゐる人々が殆んど出席してゐないのが奇妙であつた。議論を振り廻すより先づ實際に彼等とともに親しむことが大事であらうのにいやに觀念論を押し付けたり、特殊な儀禮的作法を強要したりするよりも、このやうな會合に出て彼等と愉しさをともにすることが肝要であらうのに、そのやうな事が痛感された。(B・J)

古郷の梅

肥後喜一郎

我なくば母のみ墓に誰が折りて捧げまつらん古郷の梅

古郷の軒端に匂ふ梅の花見る人もなく散りて行くらん

雪深き滿洲の都にうつし植ゑて見ばやとぞ思ふ古郷の梅

幼な日を思ひ出すかな古郷の花咲く梅に鳥の鳴くころ

山かげに梅咲き初めてぬくもりに集ひせし日の戀しくもかな

古郷は梅咲き初めて春近し日なぼたこする子らも集ひて

赤ペン放送室

滿洲國代表とは同席せぬ
・・・世界教育會議に支那側拗ねる・・・

【上海國通】支那教育學界では十四日南京中央大學において世界教育會議出席準備會を開催、張伯　、蔣夢麟氏等教育界の大御所出席、左の如き決議をなした

一、我國の世界教育會議參加問題に關しては各國代表中に滿洲國政府代表の出席がなければ本會は代表を派遣して會議に參加す、もし私人代表或は滿洲國の名儀をもつて出席するもののあれば我方ではこれを承認せぬ、本會はこの件につき日本東京世界教育會議當局に書面をもつて詳細問合す(以下省略)

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△理財週報(三月十日號)內外重要週錄、第二回銀行懇談會に於ける中銀總裁演說、ミッドランド銀行株主總會に於けるマッケンナ演說要旨等揭載(滿洲國財政部理財司)

△滿鐵調査月報(三月號)調査及び研究に和田、横地兩氏の「錦縣に於ける農村行政組織と其の運營現態」及び野間、山本兩氏の「海城縣に於ける同樣の調査報告がある、資料には滿洲に於ける農家負債の現態、出廻りを中心とする北滿地方特產に就きて、邦人農業移民地に於ける流通機構に就て北滿に於ける機械農業實施上の諸問題滿洲資源の加工利用に關する本邦特許出願公告抄錄、北鮮滿を利用する歐洲市場向大豆について滿洲特產狀況等がある現地調査の成果を示すものとして各篇とも高く評價さるべきものであらう(滿鐵產業部資料室五十錢)

主婦の頁（ぺえじ）

あなたの御健康の爲に！

一家の主婦のお仕事はなかなか樂ではありません　疲れますな　風邪など召しますな　疲れも風邪も万病の附込むスキです　そのスキをつくらぬ要心にこの良質葡萄酒——赤玉ポートワインを毎日御愛飲下さい　これは幾多の貴重な榮養素を保有する優れた滋精酒です　強い底力をあなたのお體につくつて行きます！

赤玉ポートワイン

◆これは　身体の元氣精力となる優秀な榮養素——葡萄糖・果糖のほか　なほ血液や骨骼を養ふ鐵分・カルシウム分等をも保有して居り且つ直接　新陳代謝・ホルモン分泌等の機能を鼓舞する働きをも具備して居ります　單に疲れや風邪の豫防の爲のみでなく　進んで全身の健康を高め健康美を保つ上にも日常必ず用いて戴きたい飲料です　なほ味ひ甚だ甘美で御婦人のお口にも適するから重寶です

御主人に喜ばれる御晩酌！

ポンパンは林檎シャンパンです　林檎シャンパン特有のスッキリとした爽やかな飲心地は例へやうもないほど快適です　そのうへ輕い醉ひに疲れも消えて伸びやかな寛ぎが得られます　而も林檎の榮養を保有してゐますから　おからだを元氣にします　どうか御主人におすゝめ下さい　こんな快い　からだにも良いお酒ですもの　奥様のお心づくしも偲ばれて　御主人はどんなにか御滿悦でせう！

ポンパン

◆シャンパンは古来　目出たいときの祝酒としても賞用されて居ります　御家庭で御宴會をなさるとき　或ひはお祝ひの御進物などにも御利用下さい　氣がきいてゐて　而もさうした場合にふさはしいものです

お子様のおやつに！

おやつとしては　お子様のからだによく　それでゐてお子様のお好きなもの！　それが理想でせう　コーリンはその理想に最も合致したものとして躊躇なくおすゝめする事が出來ます　それは純粋な林檎汁で　骨骼を養ひ　また肉附や血色をよくする等の効果を有し　而も天然の程よい甘味と酸味があつて　お子様のお好きな味をしてゐるからです

コーリン

◆コーリンは新鮮な林檎三十五個分を一瓶に收めた濃い林檎汁ですから　召上るときは　お口に合ふやう水又は湯・平野水等で五六倍にお薄め下さい　さうすると實においしく　また一瓶がサイダー瓶に約五六本分の量となり甚だお徳です

すてきな御家庭向飲料！

御家庭で　お忙しいあととか　お退屈なときとか　喉のお渇きになつたときとか　或ひは食前に　食後に　三時に　誰でも　いつでも飲んでおいしく　また爽やかで　而もおからだのためにも頗るよい　といふ　慰安飲料　清涼飲料　健康飲料　等を兼ねたすてきな新飲料です　ぜひ御常備置き下さい

トリス葡萄汁

◆トリス葡萄汁は　成熟した新鮮な葡萄の汁を極めて衛生的に絞つて造つたものでなんら人工的に着色着味を施してなく　葡萄天然の風味と豐かな榮養を完全に保有してゐます　御健康な人にとつても勿論よい飲物ですが　特に御病人の慰安飲料・健康飲料としては醫師のすゝめる絶好のものです

御來客に！御一家の團欒に！

御來客の時の飲物は主客共に戴けるもの　團欒の時の飲物は御家族御一緒で戴けるもの　そして和氣あいあいたる氣分を醸すもの　かうしたものが一等でせう　してみるとトリス紅茶は理想的です　老若男女どなたのお口にも適する明るい快い風味で　その一杯は　よくうち寛いだ和やかな氣分を醸しだすのです！

トリス紅茶

◆これは　世界一流の茶園——セイロン種を　これまた世界一流の茶の國——日本の沃地で育てゝ造つた紅茶です　色も味も香りも全く申分ない良品で　しかも舶來品のやうに高價でありませんから御家庭經濟の上にも甚だお徳です

青田賣買の除去に 農村融資積極化
吉林省手始めに全滿に亙り 民、財政兩部乘出す
本年度二百卅萬圓

三千萬民衆の八割を占むる中小農民の政治經濟的動向は滿洲國政治を左右するものとして爲政者の重視するところであり、殊に古くから舊慣により行はれてゐる青田賣買は地主階級の搾取手段として社會問題視されてゐるが、財政部理財司では之が救濟を計り併せて農村金融の圓滑潤滯を期するため金融合作社を通じ民政部地方司と協力し、積極的貸付を行ふことに決定、先づ本年度には吉林省に實施して明年度より全滿に波及する方針の下に、今次の財務科長會議に於て具體化することゝなつた

即ちこの青田賣買は民國時代軍閥を背景とする特殊資本家、糧棧の雇傭せる農民搾取の最惡手段で地主階級は概して銀行、金融合作社より地劵を擔保として相當低利に融通を受けるに反し中小農以下は低當物件の無いため地方糧棧當舖から年二割乃至五割以上の高利貸付に對し青田を低當として一時を糊塗する有樣で春耕期及收穫期の資金は一年の農作を左右し、或は生命保持上最も必要なる資金として凡有手段と方法を講ずるため金利の高下に拘はらず、融資を必要とし八、九月頃に糧食缺乏すれば草根木皮を以て露命を繋ぎ餓死線上を彷徨秋の現物を提供する約束の下に正當價格の二分の一、或は三分の一にも滿たざる金額を以て青田賣買を敢行する狀況に鑑み、本年度二百三十餘萬を融資して貧困農民の窮狀打破に乘出したものである

これを吉林省下の現狀に就いてみるに額穆縣の青田賣農家は四千五百九十九戶、全戶數の三分の一に上り、その數量一萬三千六百四十四石にして大半は大豆を以て充當、最低大豆一石四圓五角、最高七圓平均六圓にして八萬千九百九十九圓、之を康德三年十二月中の大豆時價百十九圓に換算すれば總額廿五萬九千二百三十六圓に達し、差引金十七萬七千二百四十圓の損失で樺甸縣に於ては農民の損害額廿三萬七千餘圓、磐石縣では二十二萬六千四百四圓の損害狀態である、然して本年度融資額は二百三十萬八千百五十二圓を縣農會長を中心として日歩三錢以内で貸與する計畫で

一、擔保を有せざる小農を對象として行ふ
一、貸付額は一人當り三十圓限度とす
一、本貸付の利率は各金融合作社の短期保證貸利率に依るものとす
一、五名乃至十名を以て一組を編成せしめ一組を一社員と看做して入社せしめる
一、保長又は之に準ずる者の保證ある組員連帶借用證書に依り行ふ
一、八月末日を以て打切る
一、期限は康德四年十二月末日

等の要項により行はれるが本貸付の成績如何は將來の事業の遂行に全面的協力を要す故、省及縣當局は回收に農村金融に多大の影響を及ぼす筈である、滿洲國農村の最大懸案の青田賣買除去に財政部、民政部が協力した農民融資の將來は大いに期待すべきものがある

快足に盛る春模樣 國都遊覽バス
四月一日から颯爽デビュー

接客業座談會

老の身に花咲く
物凄、酌婦拳銃お伴に新婚旅行

伊通河北方に 殺屍体
苦力の慘

交通事故頻々

控へろ運ちやん
丸で違犯を求めてゐるやう
虎の威を借る官廳用自動車

けふは第二回 市街淨化デー

野には鼻疽發生
巷に徨ふ壞血病患者
悲慘なソ聯國境方面の現狀

引込住宅井戸の埋沒工事

マイクで事務を傳達
新案"能率增進"
電々南廣場管理局で發案

けふ彼岸の入り
氣溫は昨年より高い

自轉車泥棒捕る

敷島高女 廿日卒業式

八島少年赤十字國放送

春風社演奏會 廿日開催

中野氏送別會 廿一日開催

西公園寫生作品 けふ審査

室町校音樂會

室町校慰靈祭

妊娠後廿年を過ぎた 珍らしい石子
骨となつて阪大病院で切開

遭難檜山機 海中に搜査

衛生講話會

松旭齋天勝大一座 愈よ廿日開演

戀愛（映上演・續畫化）髑髏組

林　李兵衛
金子士郎　畫

（三十三）

妬みの刄（四）

「如何めされた御老人。さては憶病神に取りつかれての尻込みで御座るか？」

小氣味のいゝ刑部の嘲罵に、憤りかねた藤左衛門。

「えい！　曲者、其處動くな！」

言葉だけは荒々しく、槍を中段に構へたが、根ッから膝が据つてゐない。

「ふゝん、御老體ながら健氣で御座る」

傍に依り、刀の柄に手をかけないで、靜かにニジリ寄る刑部。藤左衛門は氣が氣でない。

「藤三郎。藤三郎は居ぬか？」

「お父上……」

「馬鹿め、何をぼんやり致して居るのぢや、早く代官所へ訴へて參れ！」

「ほゝう、おそまきながら用意周到。出來る事なら役人の來るまで、此處でお待ち申すのだが、それも却て御迷惑。では御老人の生命もお預けして……。幾代どの歸らうか」

刑部は、幾代を促して素早く其場を引上げやうとした。

（幾代が無事に返つた以上、強いて弁倘親子と爭ふ要もなし、また役人の手は絶對に避けなければならない）

根競からだ。

「逃げるか卑怯者、待て！」

遣る瀬なく庭先へ、我を忘れて飛び下りた藤左衛門が

「動くなッ！」と、間髪を入れぬ早業で、二人を追ひ刺しに突きかけた。

「危いッ！」

刑部は、幾代の身體を靜かに押しやつた。そうして、空を泳ぐその槍の千段卷からスッポリ斬り落す得意の拔き打ち。

「あッ！」と、狼狽の藤左衛門。

槍の柄を刑部目がけて投げつけて、ひるむ隙に脇差を拔つたが、もうその時は遲かつた。

刑部の腕にあやつられる彥四郎貞宗が、石火のやうに閃いて、二度目にねらひ落す手練の袈裟がけ。藤左衛門の左肩から血飛沫が散つた。

「うーん……」

虚空を掴む斷末魔のうめき聲が、餘韻を永く引いて、次第に細くなって行く。

「お父上……」

父の身の上を案じて、訴えるに出足の鈍つた藤三郎が、とつて返す其の隙に、二人はもう裏木戸から拔けて、外の闇に紛れてゐた。

「お父上、氣を確かにお持ち下され」

驅け寄つて藤三郎が、抱き起した時は既にもう玉の緒は絶たれ、靈魂は遠く天外に去つてゐた。

「如何なればこそお父上……」

藤三郎は、父の死骸に取縋つて、悲憤の涙にかきくれた。同時に襲ふこの復讐。

「己れ、刑部、幾代……今にどうする覺えて居れ」

其處へ、家人の知せに依つて、早くも驅けつけた數名の役人。

「曲者は何れに？」

「うむ、殘念ながら取り逃した。しかし行先の見當はついてゐる。拙者が案内するから御同行下され度い」

藤三郎は、家人に父の始末を頼んで、役人達の先頭に立つた。

廿日月は、いつしか仲空に昇り上つて、露にしつとりと濡れた田舍道を青白く照してゐる。

刑部は幾代の手を取つて、深夜の野道をひた走りに走つた。

そうしてやつと再び辿り着いた水車小屋。

「爺や、戻つたぞ！」

外から大聲に呼んで、幾代を先に入れた。甚兵衛はまだ寢もやらず、佛壇の前に端座瞑目、只管神佛の加護を二人の身の上に念じてゐた。

「おゝよくも御無事でお嬢樣…」

「爺や……」

幾代は驅け寄つて縋りついた。

「よかつた〳〵お嬢樣のお顏が見えて……」

「妾はもうあれつきり、お目にかかれぬものと覺悟をしてゐましたが……」

「爺もこれで、行ける所へ參られます」

甚兵衛は悲壯にも、既に死を覺悟してゐるらしい。

刑部は追手の樣子を氣遣はしさうに見てゐたが、次第に近寄る人馬の響を聽覺に受けて

「駄目だ。爺や、そちも一緒に逃げてくれ」と振り返つた。